

# 創立70周年記念誌



日本製鋼所室蘭協力会



揮毫・宮本一章氏

# 目 次

日本製鋼所室蘭協力会 創立70周年を迎えて	日本製鋼所室蘭協力会 会長	宮 本 一 章	3
<b>祝 辞</b>			
日本製鋼所室蘭協力会の創立70周年を迎えての祝辞	日本製鋼所M&E株式会社 代表取締役社長	武 谷 健 吾	4
日本製鋼所室蘭協力会 創立70周年記念 祝辞	日本製鋼所室蘭労働組合 組合長	高 野 聖 久	5
記念誌発刊に伴う祝辞	株式会社日本製鋼所 執行役員	工 藤 秀 尚	6
新たな時代へ挑戦	室蘭市議会議員	早 川 昇 三	7
更なる結束と一層の発展を	室蘭市議会議員	鈴 木 和 彦	8
『情熱を持って新時代へ』	登別市議会議員	天神林 美 彦	9
激変の時代にも更なる発展を願う	登別市議会議員	二 瓶 秀 幸	10
<b>思い出</b>			
感謝	日本製鋼所室蘭協力会 前会長	佐 藤 幸 哉	11
『協力会と共に』	日本製鋼所室蘭協力会 元副会長	高 田 利 春	12
厳しい時代を乗り越って	日本製鋼所室蘭協力会 前事務局長	高 橋 勉	13
日本製鋼所室蘭協力会 歴代会長			14
日本製鋼所室蘭協力会 歴代役員			16
日本製鋼所室蘭協力会 現三役			24
日本製鋼所室蘭協力会 組織図			25
日本製鋼所室蘭協力会 現役員名簿			26
日本製鋼所室蘭協力会 活動紹介			27
日本製鋼所室蘭協力会 会員名簿			39
日本製鋼所室蘭協力会 年表			44
<b>編集後記</b>			



## 日本製鋼所室蘭協力会 創立70周年を迎えて

日本製鋼所室蘭協力会 会長 宮本 一章

日本製鋼所室蘭協力会は、今年創立70周年を迎えました。

今日まで協力会は、日本製鋼所M&E所長室をはじめ、労働組合、関連会社各位のご理解と、ご支援、ご指導を賜って参りました。

協力会が70周年を迎えることが出来たのも、ひとえに皆様のご厚情あつての賜物と心から深く感謝を申し上げる次第です。

今、世の中はものすごいスピードで変化しています。その変化に対応していく為には、自分自身も変化していかなければなりません。これからの時代、自分を変える力『自己改革力』は、必須ではないでしょうか。

会員企業の多くは、二代目、三代目の時代に入っております。

言い換えれば、どんどん新しい風が入って来ているのです。

荒波に対する抵抗力を危ぶむ所はありますが、“今、社会では何が起きているのか”といった情報を積極的にキャッチし、健全な危機感を持ち、新たな時代へと立ち向かう大きな力となる一歩を踏み出す時ではないでしょうか。

一方、日本経済は今、11年前の震災からの復興、原子力エネルギー問題、円安、近隣諸国との領土問題、ロシアのウクライナ侵攻、新型コロナの蔓延等、厳しい試練を迎えております。

これらいずれの試練を乗り越えるには時間を要する難しいものばかりで、室蘭製作所M&Eを取り巻く環境はしばらく厳しさが続くものと思われれます。

しかしながら、協力会は製作所の一翼を担っているという誇りを持って、共にこの難局を乗り切る覚悟であります。又、次の区切りである80周年に向かって会員同士の絆をさらに強め、しっかりと歩んで参る所存であります。

日本製鋼所室蘭協力会70周年に当り、これまでご支援いただきました日本製鋼所M&E様をはじめ日鋼労働組合様、日鋼関連会社様の皆様への感謝と今後益々のご繁栄とご発展を心よりご祈念申し上げます。今後とも協力会に対し、より一層のご指導、ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。記念誌発行のご挨拶といたします。



## 日本製鋼所室蘭協力会の 創立70周年を迎えての祝辞

日本製鋼所M&E株式会社

代表取締役社長 武 谷 健 吾

ご安全に！

日本製鋼所室蘭協力会が創立70周年を迎えられ、記念誌を発行されますこと、心よりお祝いとお慶びを申し上げます。

日本製鋼所室蘭グループの事業運営が長きに亘り継続しているのは、日本製鋼所室蘭協力会の会員各社様が、当社の製品製造及び社内工事の安全・品質・工期・コスト改善に対するご尽力があつてのことです。改めて、これまでのご支援・ご協力に厚くお礼申し上げます。

日本製鋼所室蘭協力会は、昭和27年12月に日本製鋼所室蘭製作所の下請企業14社からなる「日鋼安全衛生協力会」として、安全な職場づくりを目的に設立されたと伺っております。事故、災害のない安全な職場づくりは、いつの時代においても最も力を入れて取り組むべき課題であり、今日まで継続して安全活動を絶やさず展開されていることを心強く思っております。今後も「基本ルールを守る」ことを徹底し、垣根を超えたコミュニケーションをさらに深めることによって、質の高い安心・安全な職場づくりを共に実現して参りたいと考えています。

日本製鋼所室蘭グループは、2020年に日本製鋼所M&Eとして新たな一步を踏みだしましたが、過年度から続くコロナ禍やロシアのウクライナ侵攻により原油・原材料の市況は混乱し、急激な円安も相まった不透明な世界経済の下で事業運営しております。その様な状況下、品質検査での不適切行為が発覚したことによって、日本製鋼所室蘭グループ及び日本製鋼所室蘭協力会の従業員並びにそのご家族の皆様にご心配とご不安をお掛けしていること深くお詫び申し上げます。

今後、不適切行為が発生した真因を追求し、このような事が二度と発生しない再発防止対策を完遂することによって、お客様及び社会の信頼を早期に回復して参ります。その一方で、今回の不適切事象に縛られことなく、先人が培ってきた知識と経験をベースにゼロから再スタートを図り、再び技術と品質に裏付けされた強い日本製鋼所室蘭グループに再生させます。室蘭が大型鋳鍛鋼のトップメーカーあること、またお客様や社会が我々の復帰を待ち望んでいることに間違いありません。室蘭だけでしか作り出せない最高品質の製品をお客様に提供し続けることが、室蘭を再成長に導くと同時に、社会に貢献する唯一の方法であると確信しています。そのためにも、日本製鋼所室蘭グループ及び日本製鋼所室蘭協力会の全ての皆様が、製品・技術・技能に自信を持って最高品質を追求して頂きたいと思っております。

日本製鋼所室蘭協力会の会員各社様が、伝統を生かし、人材を生かしながら、一丸となって更なる飛躍を遂げられんことを祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



## 日本製鋼所室蘭協力会 創立70周年記念 祝辞

日本製鋼所室蘭労働組合 組合長 高野 聖久

日本製鋼所室蘭協力会が創立70周年を迎えられ、ここに記念誌を発行されますことに対し、心よりお祝いを申し上げます。

また、平素より労働組合の安全を中心とする様々な活動と日本製鋼所M&Eグループの事業運営に対し、ご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本製鋼所室蘭協力会は昭和27年12月に会員企業14社にて「日鋼安全衛生協力会」として安全な職場づくりと技術の向上を目的に設立されたと伺っております。

戦後の復興間もない頃に設立され、時代の変遷の中で産業構造も変化し、日本製鋼所室蘭製作所（当時）が幾度となく構造不況の荒波にのまれてきましたが、その時々々の会員企業の皆様が知恵を出し、乗り越えられてきた背景には、計り知れないほどのご努力やご苦勞があったものと推察し、創立70周年という節目に当たり、あらためて心より敬意を表します。

また、この間、労働組合と致しましても、構造不況の中において「室蘭の地での雇用維持」のために、会員企業の皆様に助けていただいたことは、労働組合の歴史を語る上でも忘れてはいけないことであると認識しております。

さて、60周年以降の10年間は日鋼室蘭グループにとって変化・変革の時代となりました。

顧みますと、長年の課題でもありました圧延機電動化は会員企業のご協力のもと実現できた一方、主力製品の低迷と競争激化により厳しい経営状況が続いてきたことから、事業再生と成長を目指して製作所ごと分社化し、日本製鋼所M&Eが設立されましたが、鋼管事業は需要変動が激しく年度業績への影響も大きいため事業規模縮小の判断に至り、一部の会員企業からの派遣社員も縮小せざるを得ず、大変ご迷惑をお掛けしてしまいました。

今般、発覚した品質検査の不適切行為に伴い、顧客説明や特別調査委員会での事実調査等があり、更にはISO9001認証の取り消し・一時停止へと波及したことから、受注・売上にも影響が出ているため、依然として厳しい事業環境と言わざるを得ませんが、ここで立ち止まるわけにはいきません。

この度の事象を真摯に受け止め、再発防止策を策定するとともに、今一度、日本製鋼所M&Eグループが鑄鍛鋼品のリーディングカンパニー（業界において主導的な地位にあり、業界を牽引する役割のある企業）であることを認識し、その技術と品質を支えて頂いている会員企業を含め「自信・誇り」を取り戻すことが大切であります。

労働組合と致しましても、必ず日鋼室蘭グループを再成長させるという信念を持って、この難局に立ち向かい、決して諦めず、支え合い・助け合いながら様々な活動を進めて参りますので、引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、会員企業の事業主様の世代交代も進み、時代の変化に合わせ、新たな視点や考え方を取り入れた経営手腕に期待するとともに、日本製鋼所室蘭協力会並びに会員企業の一層の団結と益々のご発展をご祈念いたしまして、お祝いの言葉と致します。



## 記念誌発刊に伴う祝辞

株式会社日本製鋼所 執行役員 工 藤 秀 尚

日本製鋼所室蘭協会の創立70周年に伴い、その記念誌が発刊されますこと誠に悦ばしく衷心よりお祝い申し上げます。

これまで日本製鋼所室蘭製作所、そして2020年度からは日本製鋼所M&E室蘭製作所に加え、日本製鋼所室蘭グループ各企業が事業を継続して来ることが出来たのは、室蘭協会皆様のご支援、ご協力が在ったの事であり、あらためまして感謝申し上げます。また、この度の品質に関する不適切事象発覚に伴い、多大なるご心配とご負担をお掛けしている事に対しまして深くお詫び申し上げます。

室蘭協会の前身である日鋼安全衛生協力が発足した1952年当時は、太平洋戦争の敗戦で壊滅的なまでに落ち込んだ需要が、1950年から始まった朝鮮戦争により飛躍的に伸びていた時期と符合し、生産体制の維持・向上には、安全が全ての基本であるという考えのもと、協会の皆様が団結して取り組むこととしたのが始まりではないかと窺い知れます。その精神は、現在の室蘭協会にも脈々と引き継がれており、安全活動に加えて諸活動を的確に捉え取り組んで来られたことで、協会各企業様の現在が在るものと考えており、この70年間の道程で、日本製鋼所室蘭の事業の浮き沈みに伴った幾多の苦難を、その時々で対処しながら乗り越えて来られたことと拝察致します。

一方で、現在の取り巻く環境は、一昨年からのコロナウイルスのパンデミック、本年2月から始まったロシアのウクライナへの武力侵攻や急激な円安の進行に伴う市況の変化、そして室蘭では品質の不適切事象の発覚と、それ以前の常識を遥かに超えたものであり、急激な変化に戸惑い躊躇していると存在自体を逸失し兼ねない危機的な状況であると考えています。

協会の皆様方も環境変化の速さや大きさ、そしてそれは予測不能であること含め重々承知しているものと思いますが、変化に乗り遅れず如何に対応できるかが問われており、日本製鋼所室蘭グループも社会のニーズに合わせた存在意義（パーパス）を明確に示し事業を持続して行かなければなりません。その為には、協会皆様方のご協力が従来にも増して必要であり、ここにあらためてお願い申し上げます。

私は、この室蘭の地で34年間強勤務させて頂きました。その間協会の皆様方から賜った数々のご協力に対し感謝申し上げますと共に、日本製鋼所室蘭協会が次の80周年、そして90、100周年と日本製鋼所室蘭グループと共に益々発展する事を祈念させて頂き祝辞とさせていただきます。

ご安全に！



## 新たな時代へ挑戦

室蘭市議会議員 早川 昇 三

日本製鋼所室蘭協力会の創立70周年を心からお祝いを申し上げます。

これまで日鋼室蘭協力会を先導されてこられた宮本会長をはじめ、歴代の会長ならびに会長を支えてこられた役員の方々、そして多くの会員皆様の不断の努力に心から敬意を表するものであります。

また、日頃より室蘭・登別の日鋼グループ選出議員に対しまして、ご家族を含めご支援・ご指導をいただいておりますことに厚くお礼申し上げますとともに、各社の安定操業による地域の活性化と従業員皆様の生活に直結する社会サービスや、地方自治の改革・市政の発展などに対しまして、微力ではありますが引き続き取り組んで参りますので今後とも変わらぬご支援・ご指導をお願い申し上げます。

さて、室蘭市は、開港150年・市制施行100年の記念の年を迎え、新たにブランドマークを作成し、市民とともに魅力の発信を行うなど様々な記念行事が開催されております。

室蘭市は、開港以来、石炭積出・製鉄・石油精製など、古くから製造業を中心に「ものづくりのまち」として発展してきましたが、福島原発の事故以来、原子力・化石燃料から再生可能エネルギー、水素などCO<sub>2</sub>の排出を抑制するエネルギー分野の転換期を迎え、近年では、日本製鋼所M&E（株）をはじめとする企業と室蘭市により、室蘭港を洋上風力発電所の拠点化を目指す協議会「MOPA」の立ち上げ、大成建設（株）と室蘭市によるカーボンニュートラル実現のための包括連携協定（浮体式洋上風力発電技術開発・再生可能エネルギー・水素活用）の締結、清水建設（株）と室蘭市による室蘭港を母港とする自航式SE P船の利用協定の締結などが取り交わされ、昨年10月には、再生可能エネルギーや水素を中心に、市民や地域、事業者の皆様と一体となって2050年までにCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロとする、「ゼロカーボンシティ」の宣言を行うなど、室蘭市の再生可能エネルギー関連における新たな産業サプライチェーンの構築などが期待されているところです。

他方、日本製鋼所M&E（株）室蘭製作所グループは、新型コロナウイルス感染症という大きな試練に加え、ロシアによるウクライナ侵攻による原油価格の高騰、円高や半導体不足など世界経済の影響をうけて景気回復の動きは停滞しており、原子力発電所の見直し、エネルギー分野における新たな時代への転換期の動きなどがあるものの、室蘭製作所においても福島原発事故以来、大変厳しい状況が続き、多くの問題・課題を抱えております。

日鋼ファミリーが一丸となってこの難局を乗り切るためには、これまで幾多の試練・困難のなかで室蘭製作所を支えてこられた協力会の底力がいまこそ必要な時であり、その役割と使命は益々重要で日鋼室蘭協力会各社が一体となって総合力を結集してこの難局を乗り越えられますことを願っております。

結びに、日本製鋼所室蘭協力会の歴史と伝統の中で培ってこられた英知と団結の絆が、この70周年を契機としてさらに強く結ばれますことを祈願致しますとともに、協力会の限りない発展と会員各社のご隆盛を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。



## 更なる結束と一層の発展を

室蘭市議会議員 鈴木 和彦

日本製鋼所室蘭協力が、ここに創立70周年という輝かしい記念すべき年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げますとともに、これまで日鋼協力を先導されて来られた歴代の会長をはじめ歴代役員の皆様、そして多くの会員皆様の不断の努力の賜と心から敬意を表するものであります。また、日頃は室蘭・登別の日鋼グループ選出市議団に対し、ご家族も含めご支援、ご指導をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

日鋼協力は昭和27年に融和と安全そして技術の向上を目的として14社をもって創立されたとのことでありますが、時代の変遷の中で、会員企業相互の研鑽と努力による技術の向上、新技術の開発等の挑戦し続ける姿勢により、多くの課題、難局を乗り越え、日鋼ファミリーとして重要な役割を担って70年にわたり素晴らしい歴史を築き上げられてこられました。

一方、平成14年に「ものづくりのマチ」を宣言した室蘭市においても、開港150年市制施行100年という記念の年を迎え記念行事も多くの市民参加のもと開催されております。明治以来「ものづくりのマチ」として一世紀を越える歴史を刻み、天然の良港である室蘭港を中心に発展を続けました。先人の偉業、まちの歩んで来た歴史を再確認するとともに、将来を展望する年として、まちの歴史を将来につなぎ、これからの室蘭のあり方を考える機会として捉えるべきと考えております。

室蘭市は人口減少や少子高齢化が進む中、大型公共施設の更新時期となり、生涯学習センターきらん、環境科学館・図書館えみらん、市体育館栗林アリーナの建設が終了し、市営住宅の建設、スポーツ施設の更新が進められておりますが、財政の問題もある中で残る更新時期を迎える公共施設の方向性や地域医療の在り方、今後の小中学校の在り方等の課題が山積しております。

私は平成27年より協力会皆様のご支援をいただき2期8年室蘭市議会議員として、従業員の皆様と行政をつなぐパイプ役、そして生活の基盤となる市政の発展、福祉や地域環境の向上を目指し議員活動を展開させていただいております。初心を忘れることなく、これからも皆様との対話を大切に、より安全で安心して住むことができるまちづくりに向け微力ではありますが努力して参る所存であります。

取り巻く環境は、原材料の高騰や物価の上昇、コロナウイルスの感染拡大等厳しい状況下ではありますが、日本製鋼所室蘭協会におかれましては、これまで蓄積された高い技能と技術を生かし、各社の総合力を結集し、この難局を乗り越えられますことを願っております。

結びに、日本製鋼所協力が70周年を契機として、安全な職場づくりをベースに強い絆で更なる結束と一層の発展を心から祈念申し上げますとともに、会員各社の益々のご隆盛を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。



## 『情熱を持って新時代へ』

登別市議会議員 天神林 美彦

日本製鋼所室蘭協力会の創立70周年を心からお祝い申し上げます。

また、日頃より私ども日鋼グループ選出市議団に対しまして、ご家族を含めご支援をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

私ども市議団は、従業員皆さまの生活の基盤である市政発展に向けて、福祉の充実や生活環境の向上など、今後も引き続き努力して参りますので、変わらぬご支援、一層のご指導をお願い申し上げます。

さて、これまでの70年間、幾多の困難を乗り越え、日本製鋼所のものづくりの一翼を担い、その歴史を築き上げてこられたことは、歴代会長や役員、会員各社の皆さまの努力の賜であり、心から敬意を表するものであります。

近年の社会・経済情勢は大きく変化し、これからの企業はステークホルダーの求める価値観の変化を踏まえ、「経済を牽引する役割」、「サプライチェーンを支える役割」、「地域経済を活性化する役割」、「地域の生活・コミュニティを支える役割」など、社会の中で果たすべき役割を、自ら見出していくことが期待されています。

また、ここ数年は、IT化による「業務のデジタル化により生産性の向上や量的な変化」に取り組んできましたが、今後はDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により「業務プロセスの変更を促し、ビジネスモデルそのものを変革させ、デジタル技術を活用して顧客体験やビジネスモデルの変革など、質的な変化」を目的とした取り組みが求められています。

さらに、製造業における環境問題などに対する活動では、「カーボンニュートラルを実現した脱炭素社会」や「SDGsによる環境・社会・経済の持続可能でよりよい世界を目指す」国際的な取り組みへも対応していく必要があります。

一方、日本の少子高齢化は、企業が直面する「2025年問題」として、事業承継において70歳以上になる中小企業の経営者は大半に及ぶと想定されていますが、生産や流通、サービスの各分野で大きな役割を果たしており、雇用の重要な担い手にもなっています。

このような中、室蘭協力会の会員各社におかれましては、今後も日本製鋼所の「ものづくり」の基盤を形成するとともに、地域を土台で支える「地域の経済・社会の主役」として、その役割と使命は益々重要なものになると確信しているところであります。

結びに、日本製鋼所室蘭協力会が、これからも「伝統を生かし、人材を生かしながら」各社一丸となって、情熱を持って新時代へ飛躍されますことを祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



## 激変の時代にも更なる発展を願う

登別市議会議員 二 瓶 秀 幸

日本製鋼所室蘭協力が、ここに創立70周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。今日まで、様々な困難と激動の中、沢山の課題に立ち向かい日本製鋼所を初めとする近隣企業のもの作りの一翼を担ってきた、歴代役員の皆様を初め全ての会員企業の皆様に敬意を表するものであります。

また、平成24年より日本製鋼所室蘭協力の会員企業の皆様のご支援を頂き、3期12年の長い間、登別市議会議員として市政の場に送って頂き、小生の間磨きが出来ました事、心より感謝と御礼申し上げます。

最近、長引く新型コロナウイルスの感染防止に配慮して、中々各会員企業の皆様に直接お会いしてご挨拶させて頂けない事を、心苦しく感じております。

日本製鋼所の歴史は、1907年（明治40年）、英国の技術を導入して国産の兵器を製造する会社として、室蘭市に設立され創業115年になりますが、戦後は原子力や火力発電部材、圧力容器、クラッドパイプなどの製品を世界中に収めており、室蘭市の「ものづくり」産業の代表的企業となっていますが、その陰にはこれを支える高度な切削・製缶・溶接などの技術を有する、日本製鋼所室蘭協会のお力と貢献が大きいものと思われまます。

日本製鋼所室蘭協力が設立された1952年（昭和27年）以降の日本の高度経済成長期は電力、鉄鋼、造船、石炭といった重工業がけん引し、設備投資は旺盛でありましたが、その後幾多の高・不景気を乗り越え、原子力発電部材の受注が好調となった2011年（平成23年）に東日本大震災が発生し福島原子力発電所の事故以来、日本製鋼所室蘭製作所を初め関連会社や日本製鋼所室蘭協力は大変厳しい状況が続いています。

更に、昨今は世界中の環境問題の地球温暖化対策として、政府が「2050年までに二酸化炭素ネット排出量ゼロ（カーボンニュートラル）にする」を表明した事や、毎日の様に聞かれるSDGsの17のゴールに向かって、我々を取り巻く環境は今後ガラリと変わって行くと思われまます。

今まで日本製鋼所室蘭製作所の強みであった各種発電部材も、発電方法が火力から太陽光や風力発電等の再生可能エネルギーへシフトして行き、皆さんの生活のあらゆる物が環境にやさしい物を選ぶ時代、車もガソリンやディーゼル車では無く電気や水素燃料等の次世代自動車に移り変わって行くと思われまます。

これからのそんな激変の時代でも、日本製鋼所では2022年度の社長方針である「当社の持続的な成長と企業価値の向上を目指して」、常に社会に求められている製品を作り続けています。

日本製鋼所室蘭協力の皆様におかれましては、これまでに蓄積されました高い技術・技能と日本製鋼所グループとの団結と絆で、会員企業の皆様の発展と地域経済の発展に貢献されます事を、心より願っております。

祈念すべき70周年の節目を契機に、宮本一章会長を中心に日本製鋼所室蘭協力が更に発展されますよう心よりご祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



## 感謝

日本製鋼所室蘭協力会 前会長 佐藤 幸哉

日本製鋼所室蘭協力会が創立70周年を迎えました。とても感慨深く、改めて今日の協力会を築き上げてこられた先達に敬意を表すと共に、ご指導、ご支援を賜りました日本製鋼所グループの皆様へ心より感謝申し上げます。

私にとっての協力会の原点は、2007年4月に発生させた自社の災害です。室蘭にUターンしてまだ2年、災害の対応も良く分からず困っていた私に手を差し伸べて下さったのは、協力会の方々でした。当時の永澤会長、安全部会の皆様には、本当にお世話になりました。また、緊急安全会議の後、率先して机や椅子を片付けて下さったのは、先輩社長の方々でした。その時、協力会はとても心強く、頼れる存在と知りました。更に安全衛生会議や事業主小委員会で伺った皆様のお考え、各社の取り組みは、新米の私の大きな刺激となりました。

翌2008年の改選時に役員末席に加えて頂きました。ここでも多くの気づきがありました。安全衛生会議の議事録を分かり易く纏めるために録音した製作所トップの方々のお話を繰り返し繰り返し聞き、そのお考えを吸収したこと、60周年記念誌作成のために過去の周年記念誌を何度も読み返し、協力会の礎を築かれた先達の志、足跡に触れたこと、などなど、役員としてばかりではなく、経営者にとっても大切なことを教えて頂きました。

2014年からは図らずも会長として活動に取り組むことになりました。その前年に協力会で災

害が多発、また、10%の単価協力が始まりました。協力会で働く仲間の安全と生活を守ることが最優先課題でした。このため、役員の方々と自社の見直しや他社の良好事例吸収の機会となる安全改善報告やパンフレット作成などを進める一方、室蘭製作所の基準に明記された『協力会の位置づけ』<sup>1)</sup>を拠り所に、時には会員の皆様に厳しいことを言い、時には製作所グループの皆様へ大変生意気で失礼なことも申し上げてきました。それにもかかわらず、会員の皆様は安全活動やパンフレット作成などにご協力下さり、製作所グループの皆様は安全衛生会議、昼食会やアンケート結果などでの私たちの悩みや要望に耳を傾け、ご支援下さいました。更に広島製作所の皆様、月島機械の皆様はお忙しい中、快く工場見学や商談会を受け入れて下さいました。

気が付けば8年、力及ばず、休業災害5件が発生、会員事業所3社が退会という結果は大変申し訳なく、自責の念に堪えません。一方で、多くの皆様に助けられ、支えられてきたことに感謝の申し上げようもございません。特に負けず嫌いで頑固な性格で大変ご迷惑をお掛けしましたが、寛大なお心で受け止めて頂き、私なりに精一杯務めることができました。本当に有り難うございました。今後も、活動を通じて多くのことを学び、一会員として私ができることを一つ一つ愚直に取り組んで参ります。

1) 協力会の位置づけ（日本製鋼所室蘭製作所CSP-GC-81036「協力会推薦基準」）

株式会社日本製鋼所及びその関連会社は、日鋼室蘭協力会に対して、事業発展のための運命共同体として安全衛生、コスト低減、生産性向上、品質不具合撲滅などの諸活動への参画と協力を求めることにより、協力会を日鋼室蘭グループを構成する三位一体の一極として位置づけ、協力会会員事業の継続と発展に寄与していくものとする。



## 『協力会と共に』

日本製鋼所室蘭協力会 元副会長 高田 利春

日本製鋼所室蘭協力会の創立70周年を迎え心よりお祝い申し上げます。

私が役員を退任してから早や6年が経ちました。

若干32才で初めて役員に任命された時、当時では異例の最年少役員となりました。

平成8年5月から安全副副会長に任命され、平成10年5月には総務副副会長として各1期2年ずつ活動し、平成12年5月から再び安全副副会長を3期6年、平成18年5月からは安全副副会長を1期2年務め、平成20年5月から平成29年4月まで4期8年副会長職を務めさせて頂きました。

初役員に任命されてから退任するまでの20年間、協力会に微力ながらも貢献できたのではないかと自負しております。

当時周囲からは、若僧に何が出来るのか、社長の集まりになぜ専務が居るのか等の苦言もあり、右も左もわからない所に来たこと、執行部の役割や活動内容もわからぬまま役員会に出席したこと等、あの時の緊張感は今思い返しても心臓が痛くなる思いです。

しかしそんな私に「協力会とは、役員たるものは何か」と親切に指導してくれた先人達も多く、多少なりとも安心したことを覚えています。

安全に対する目標、本体と三位一体となるパイプ、それらを踏まえ私達2代目、3代目が励むことのできる環境を先人達は整えてくれました。

その教えが教訓になり「今、私達が有るのは

先人達のおかげだ」と思っています。

古き良き時代の苦労話、苦い経験談、中には笑い事では済まされない話もありましたが、私は先人達のそのような話を聞くのが今でも好きです。

これら先人達の築いてくれた基礎を次の世代に繋げる必要があると私は考えます。

私自身、歴代会長を4人ほど見てまいりました。

会長とは、その時代に合った考え方とそれらをまとめる力、最後には人柄だと痛感しました。

協力会は会社組織ではありません。

これから更なる未来の協力会を見据え、今以上の協力体制とブレの無い方向性、透明性のある活動を期待します。

決して一個人の意見に流される事無く、異なる意見も排除すること無く視野を広く持ち、これからの活動を充実させ、安泰とは言えない今を乗り切って頂きたいと思います。

最後に役員および後継者の方々の今後のご活躍と益々のご繁栄をお祈り申し上げます。



## 厳しい時代を乗り切って

日本製鋼所室蘭協会 前事務局長 高橋 勉

日本製鋼所室蘭協会の皆様にはこの度、創立70周年を迎えられました事、衷心よりお祝い申し上げます。

さて、私は平成29年4月から令和4年4月までの6年間、協会事務局長として皆様のご協力を得ながら、その務めを果たさせていただきました事、改めて感謝申し上げます。

昭和27年、構内で従事される事業所各位が安全衛生の確保を主目的として設立された協会もここ10年の間に会員事業主様の承継が進み、若返りが図られております。

協会の活動にも変化が現れ、例えば会員事業所の事業内容を、もっと多くの方々へ知って頂き受注の促進につながる様、事業所PRのパンフレットを作成し、M&E(株)様を始めとする各社様へ配布させて頂く他、今のパソコン、インターネット時代に即応すべく協会のホームページ導入等、新たな事業展開を積極的に計画するなどの活動を目の当たりにして頼もしささえ感じる次第です。

又、安全部会が中心となり陸上自衛隊、航空自衛隊、自然災害の恐ろしさを体験学習する防災学習センターでの研修会は日常の訓練の重要性を再確認でき、きっと今後の安全活動に生かせると思います。

一方、総務部会ではJSW広島製作所の見学会や数々の法令改正に伴い室蘭労基署様や関係官庁の協力を得ながら勉強会の開催等、業務に即応した対応を含め、事業所間の親睦を図って参りました。

しかし、数年前より突然発生した新型コロナウイルスにて計画していた集会、行事は断念しなければならずコミュニケーションを図りづらい弊害が避けられない状況に直面しております。

他方、ここ数年、地球温暖化に事を発し世界的にカーボンニュートラルの目標に向かって各国が既存の化石燃料使用削減やコロナ禍でのエネルギー使用減の影響により製作所も事業展開の変更を余儀なくされました。

更に本年初頭よりロシア、ウクライナの戦争拡大により、エネルギー関連の輸入や各国の貿易規制で国内の物価高や最近では円安が進み輸入資源資材が高騰する状況が止まらず、協会事業所の事業運営にも大きく影響し、厳しい事業展開を行わざるを得ない状況となっている事と心配しております。

しかし、カーボンニュートラルに即応した新規事業、国土強靱化計画等の社会ニーズに呼応した新たな事業展開、ヨーロッパを中心に原子力発電所の再稼働、新設等明るい情報もありいつもアンテナを立て、素早い情報の取り込みを図って行く事が重要と考えます。

従いまして、こういう時こそ協会の事業所は会長を中心に縦横の連携を確り取りながら、互いに連帯を深めた対応を図って頂き企業防衛に努めて欲しいと思います。

最後に安全と品質は表裏一体であり製作所と強調しながら協会事業所の完全無災害が継続し、益々の事業発展を祈念致しております。

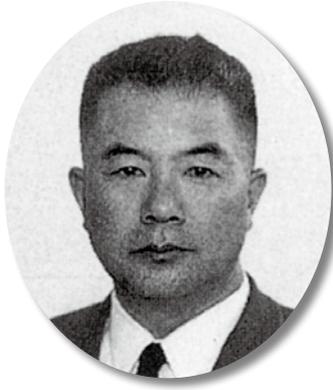
# 日本製鋼所室蘭協力会歴代会長

初代会長  
第5代会長



斎藤友紀雄氏  
S27.12~35.3  
S47.4~53.3

第2代会長



板谷吉彦氏  
S35.4~38.3

第3代会長



小川保之助氏  
S38.4~44.5

第4代会長



西館正義氏  
S44.6~47.3

第6代会長



新保精一氏  
S53.4~54.3

第7代会長



吉村政勝氏  
S54.4～57.3

第8代会長



大塚幸雄氏  
S57.4～H10.3

第9代会長



田上一博氏  
H10.4～17.3

第10代会長



永澤勝博氏  
H17.4～26.3

第11代会長



佐藤幸哉氏  
H26.4～R4.3

## 日本製鋼所室蘭協力会歴代役員

年数	年度	総会	回数	期 間	会員数	会 長	副 会 長	監 査
1	28	臨時		27. 12~29. 3	14	斎 藤 友紀雄	千 葉 長 利 小 川 保之助	
2	29	通常	1	29. 4~30. 3	16	〃	〃 〃	
3	30	〃	2	30. 4~31. 3	22	〃	〃 〃	一 柳 美智夫 石 渡 栄次郎
4	31	〃	3	31. 4~32. 3	34	〃	千 葉 長 利 竹 中 徳次郎	田 上 四 朗 逸 見 哲太郎
5	32	〃	4	32. 4~33. 3	39	〃	〃 〃	〃 〃
6	33	〃	5	33. 4~34. 3	42	〃	〃 〃	田 上 四 朗 平 山 勘四郎
7	34	〃	6	34. 4~35. 3	35	〃 (会長代行 小川保之助)	田 上 長次郎 竹 中 徳次郎	大 塚 勇 平 山 勘四郎
8	35	〃	7	35. 4~36. 3	35	板 谷 吉 彦 ( 〃 )	〃 〃	斎 藤 清三郎 射 羽 正
9	36	〃	8	36. 4~37. 3	40	〃 ( 〃 )	〃 〃	〃 〃
10	37	〃	9	37. 4~38. 3	40	〃 ( 〃 )	〃 〃	〃 〃
11	38	〃	10	38. 4~39. 3	40	小 川 保之助	林 寅 男 竹 中 徳次郎	平 山 勘四郎 池 田 勝
12	39	〃	11	39. 4~40. 3	40	〃	〃 〃	平 山 勘四郎 竹 下 辰 己
13	40	〃	12	40. 4~41. 3	41	〃	西 館 正 義 竹 中 徳次郎	〃 〃
14	41	〃	13	41. 4~42. 3	40	〃	〃 〃	平 山 勘四郎 松 谷 菊 治
15	42	〃	14	42. 4~43. 3	43	〃	〃 〃	安 土 金 弥 北 間 義 徳
16	43	〃	15	43. 4~44. 3	43	〃	〃 〃	石 崎 巧 北 間 義 徳
17	44	〃	16	44. 4~44. 5	50	〃	〃 〃	〃 〃
		臨時	17	44. 6~45. 3	47	西 館 正 義	田 上 長次郎 鳥 飼 誠三郎	〃 〃
18	45	通常	18	45. 4~46. 3	50	〃	田 上 長次郎 井 上 真	石 崎 巧 竹 中 徳次郎
19	46	〃	19	46. 4~47. 3	52	〃	〃 〃	〃 〃

総務部会長	経営部会長	安全衛生部会長	労近部会長	事務局長	安, 衛管理者
				野 呂 竹四郎	
				〃	
				〃	
				〃	
				〃	
				〃	
				〃	
				沼 屋 隆 浄	
				〃	
				〃	
				〃	
				〃	
				〃	
				〃	
				〃	
				郡 司 博	
				〃	
				〃	
一 柳 美智夫	吉 村 政 勝	宮 沢 安 民	佐 藤 房 吉	山 内 大 治	
〃	〃	〃	〃	〃	
〃	〃	〃	〃	〃	
〃	〃	〃	〃	〃	土 江 太 郎

年数	年度	総会	回数	期 間	会員数	会 長	副 会 長	監 査
20	47	通常	20	47. 4~48. 3	49	斎 藤 友紀雄	田 上 長次郎 井 上 真	佐 藤 房 吉 竹 中 徳次郎
21	48	〃	21	48. 4~49. 3	55	〃	〃	〃
22	49	〃	22	49. 4~50. 3	57	〃	〃	〃
23	50	〃	23	50. 4~51. 3	59	〃	〃	〃
24	51	〃	24	51. 4~52. 3	58	〃	〃	〃
25	52	〃	25	52. 4~53. 3	58	〃	〃	〃
26	53	〃	26	53. 4~54. 3	55	新 保 精 一	吉 村 政 勝 大 塚 幸 雄	逸 見 哲太郎 西 野 秀 夫
27	54	〃	27	54. 4~55. 3	55	吉 村 政 勝	土 居 龍 平 〃	永 沢 甚太郎 西 野 秀 雄
28	55	〃	28	55. 4~56. 3	57	〃	〃	〃
29	56	〃	29	56. 4~57. 3	59	〃	〃	〃
30	57	〃	30	57. 4~58. 3	59	大 塚 幸 雄	土 居 龍 平 永 沢 甚太郎	紙 屋 庄 一 白 岩 重 雄
31	58	〃	31	58. 4~59. 3	59	〃	米 山 善 夫 〃	〃 〃
32	59	〃	32	59. 4~60. 3	60	〃	田 中 実 〃	紙 屋 庄 一 山 島 登
33	60	〃	33	60. 4~61. 3	59	〃	永 沢 甚太郎 田中7月退任	〃 〃
34	61	〃	34	61. 4~62. 3	59	〃	永 沢 甚太郎 佐 藤 房 吉	〃 〃
35	62	〃	35	62. 4~63. 3	53	〃	〃	〃
36	63	〃	36	63. 4~元. 3	59	〃	〃	〃
37	元	〃	37	元. 4~ 2. 3	61	〃	〃	〃
38	2	〃	38	2. 4~ 3. 3	60	〃	和 田 清 志 田 上 一 博	瀬 尾 精 宏 川 村 哲 司
39	3	〃	39	3. 4~ 4. 3	60	〃	〃	〃
40	4	〃	40	4. 4~ 5. 3	61	〃	〃	〃

総務部会長	経営部会長	安全衛生部会長	労近部会長	事務局長	安, 衛管理者
一柳 美智夫	吉村 正勝	小山 吉郎	中野 克治	山内 大治	土江 太郎
〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	上田 芳夫
〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃
池本 清一	〃	大塚 幸雄	萩 济	〃	〃
星田 久仁夫	〃	〃	〃	〃	〃
				浅野 政寿	山内 大治
高橋 修吉	佐藤 房吉	新井 一典	万年 卓	〃	〃
		植村 幸雄			吉本 良悦
宮保 喜久雄	河野 勝三	佐藤 房吉	小田 行男	〃	鈴木 強蔵
〃	川村 春雄	〃	廃部 経営部会に統合	〃	〃
紙屋 庄一	〃	〃		〃	〃
逸見 哲太郎	〃	〃		〃	〃
	城 雄太郎				
〃	〃	〃		〃	〃
					岩崎 誠
和田 清志	三国 秀三郎	〃		〃	〃
〃	〃	〃		〃	〃
〃	〃	田上 一博		〃	〃
				藤井 良夫	藤井 良夫
〃	尾崎 邦郎	〃		〃	〃
〃	今野 勇	〃		〃	〃
〃	〃	〃		〃	〃
(兼) 和田清志	藤田 要	(兼) 田上一博		〃	〃
〃	〃	〃		〃	〃
				9 / 1 伊藤一夫	伊藤 一夫
〃	〃	〃		〃	〃

年数	年度	総会	回数	期 間	会員数	会 長	副 会 長	監 査
41	5	通常	41	5. 4～ 6. 3	61	大 塚 幸 雄	和 田 清 志 田 上 一 博	瀬 尾 清 宏 川 村 哲 司
42	6	〃	42	6. 4～ 7. 3	63	〃	〃	〃
43	7	〃	43	7. 4～ 8. 3	63	〃	〃	〃
44	8	〃	44	8. 4～ 9. 3	62	〃	〃	〃
45	9	〃	45	9. 4～10. 3	63	〃	田 上 一 博 藤 田 要	〃 〃
46	10	〃	46	10. 4～11. 3	62	田 上 一 博	藤 田 要 小 田 川 洋	川 村 哲 司 上 田 康 郎
47	11	〃	47	11. 4～12. 3	61	〃	〃	〃
48	12	〃	48	12. 4～13. 3	59	〃	〃 宮 本 良 司	〃 〃
49	13	〃	49	13. 4～14. 3	58	〃	〃	〃
50	14	〃	50	14. 4～15. 3	57	〃	〃 永 澤 勝 博	〃 須 賀 川 信 之
51	15	〃	51	15. 4～16. 3	58	〃	〃	〃
52	16	〃	52	16. 4～17. 3	58	〃 代 行 永 澤 勝 博	〃	宮 本 良 司 〃
53	17	〃	53	17. 4～18. 3	60	永 澤 勝 博	〃 谷 藤 毅	〃 〃
54	18	〃	54	18. 4～19. 3	61	〃	鈴 木 一 彦 〃	〃 佐 々 木 善 徳
55	19	〃	55	19. 4～20. 3	59	〃	〃	〃
56	20	〃	56	20. 4～21. 3	57	〃	〃 高 田 利 春	〃 谷 藤 毅
57	21	〃	57	21. 4～22. 3	57	〃	〃	〃
58	22	〃	58	22. 4～23. 3	46	〃	〃	由 利 強 志
		臨時	1				〃	〃
59	23	通常	59	23. 4～24. 3	46	〃	〃	〃
							〃	〃

総務部会長	経営部会長	安全衛生部会長	労近部会長	事務局長	安, 衛管理者
(兼) 和田清志	藤 田 要	(兼) 田上一博		伊 藤 一 夫	伊 藤 一 夫
〃	〃	〃		末 吉 邦 夫	末 吉 邦 夫
〃	〃	〃		〃	〃
永 澤 勝 博	大 谷 彪	佐々木 善 徳		〃	〃
〃	〃	〃		〃	〃
宮 本 良 司	永 澤 勝 博	谷 藤 毅		澤 田 英 昭	澤 田 英 昭
〃	〃	〃		〃	〃
永 澤 勝 博	(兼) 永澤勝博	〃		〃	〃
〃	総務と合併	〃		〃	〃
鈴 木 一 彦		〃		村 上 豊	村 上 豊
〃		〃		〃	
〃		〃		〃	
〃		〃		〃	
由 利 強 志		高 田 利 春		〃	
〃		〃		〃	
〃		木 藤 康 夫		〃	
〃		〃		〃	
小 川 和 満		〃		〃	
〃		〃		〃	

年数	年度	総会	回数	期 間	会員数	会 長	副 会 長	監 査
60	24	通常	60	24. 4~25. 3	46	永 澤 勝 博	佐 藤 幸 哉	鈴 木 一 彦
							高 田 利 春	由 利 強 志
61	25	通常	61	25. 4~26. 3	45	永 澤 勝 博	佐 藤 幸 哉	由 利 強 志
							高 田 利 春	
62	26	通常	62	26. 4~27. 3	45	佐 藤 幸 哉	高 田 利 春	由 利 強 志
							木 藤 康 夫	小 川 和 満
63	27	通常	63	27. 4~28. 3	44	佐 藤 幸 哉	高 田 利 春	由 利 強 志
							木 藤 康 夫	小 川 和 満
64	28	通常	64	28. 4~29. 3	43	佐 藤 幸 哉	高 田 利 春	小 川 和 満
							木 藤 康 夫	畑 野 武 彦
65	29	通常	65	29. 4~30. 3	43	佐 藤 幸 哉	高 田 利 春	小 川 和 満
							木 藤 康 夫	畑 野 武 彦
66	30	通常	66	30. 4~元. 3	43	佐 藤 幸 哉	宮 本 一 章	小 川 和 満
							木 藤 康 夫	畑 野 武 彦
67	元	通常	67	元. 4~ 2. 3	43	佐 藤 幸 哉	宮 本 一 章	小 川 和 満
							木 藤 康 夫	畑 野 武 彦
68	2	通常	68	2. 4~ 3. 3	43	佐 藤 幸 哉	宮 本 一 章	小 川 和 満
							木 藤 康 夫	永 澤 優
69	3	通常	69	3. 4~ 4. 3	43	佐 藤 幸 哉	宮 本 一 章	小 川 和 満
							木 藤 康 夫	永 澤 優
70	4	通常	70	4. 4~	42	宮 本 一 章	小 川 和 満	永 澤 優
							木 藤 康 夫	今 野 香 澄

総務部会長	総務部副会長	安全部会長	安全部副会長	事務局
小川和満	島下幸治 石井亮平	木藤康夫	小林正人 宮本一章	村井進
小川和満	島下幸治 石井亮平	木藤康夫	小林正人 宮本一章	今野均
島下幸治	小林正人 石井亮平	宮本一章	木藤靖也 遠藤勝也	今野均
島下幸治	小林正人 石井亮平	宮本一章	木藤靖也 遠藤勝也	今野均
島下幸治	石井亮平 井上兼佑	宮本一章	遠藤勝也 谷藤宏行	高橋勉
島下幸治	石井亮平 井上兼佑	宮本一章	遠藤勝也 谷藤宏行	高橋勉
宮本一章	井上兼佑 今野香澄 工藤一人	遠藤勝也	谷藤宏行 井内渉	高橋勉
宮本一章	井上兼佑 今野香澄 工藤一人	遠藤勝也	谷藤宏行 井内渉	高橋勉
遠藤勝也	今野香澄 工藤一人	谷藤宏行	井内渉 松岡雅弘	高橋勉
遠藤勝也	今野香澄 工藤一人	谷藤宏行	井内渉 松岡雅弘	高橋勉
遠藤勝也	工藤一人 竹中徳信	谷藤宏行	井内渉 松岡雅弘	加藤篤之

—— 日本製鋼所室蘭協力会 現三役 ——

会 長



宮 本 一 章  
(有)日豊工業

副 会 長



木 藤 康 夫  
(株)木藤鋼業

副 会 長



小 川 和 満  
小川工業(株)

監 査



今 野 香 澄  
(株)今野鉄工所

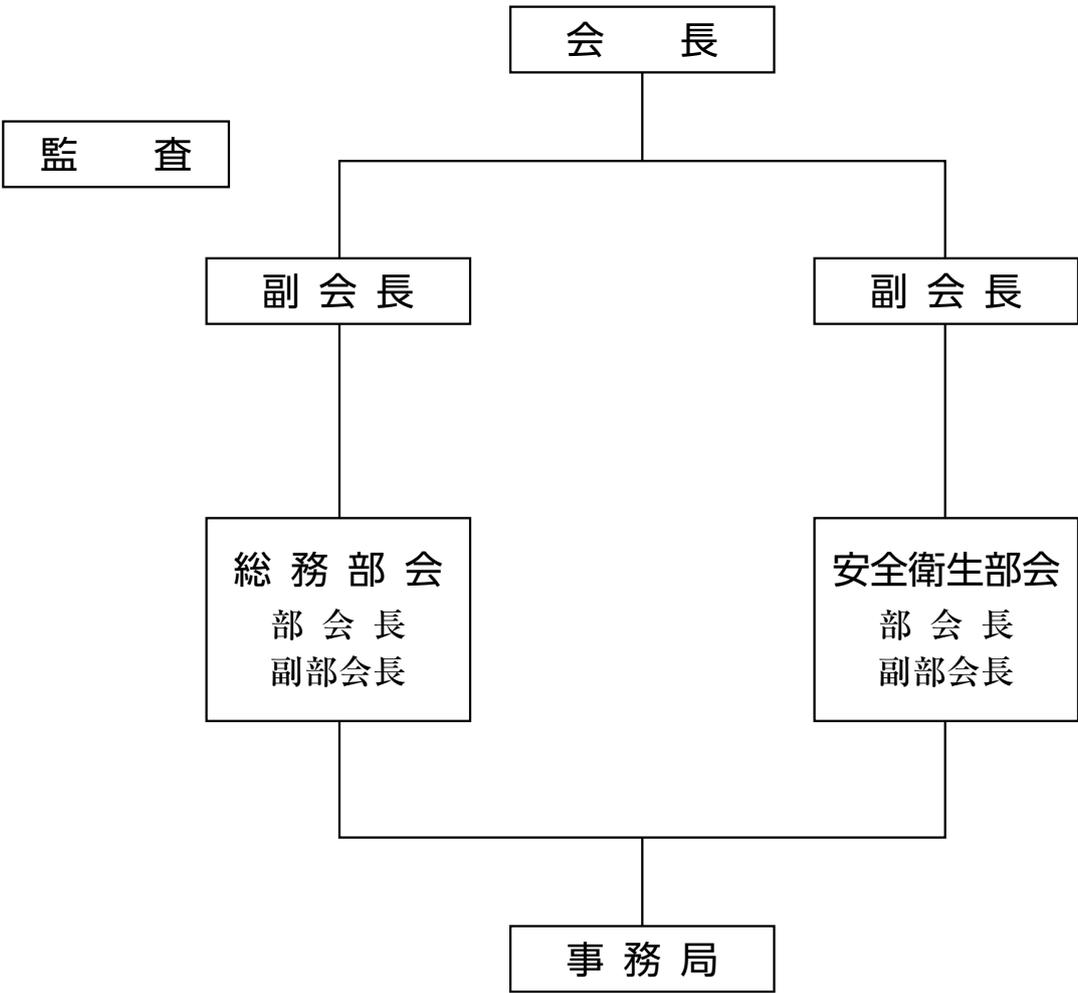
監 査



永 澤 優  
(株)永澤機械

# 日本製鋼所室蘭協力会組織図

顧問  
日本製鋼所M&E(株)室蘭製作所 殿  
日本製鋼所室蘭労働組合 殿  
関 連 会 社 殿



# 日本製鋼所室蘭協力会現役員名簿

2022年8月10日現在

会 長	宮 本 一 章	有 限 会 社 日 豊 工 業 社 長
副 会 長	木 藤 康 夫	株 式 会 社 木 藤 鋼 業 社 長
副 会 長	小 川 和 満	小 川 工 業 株 式 会 社 社 長
監 査	永 澤 優	株 式 会 社 永 澤 機 械 社 長
監 査	今 野 香 澄	株 式 会 社 今 野 鉄 工 所 社 長

## 総務部会

部 会 長	遠 藤 勝 也	株 式 会 社 協 同 鋼 管 社 長
副 部 会 長	工 藤 一 人	株 式 会 社 興 伸 工 機 社 長
副 部 会 長	竹 中 徳 信	室 蘭 運 送 株 式 会 社 社 長

## 安全衛生部会

部 会 長	谷 藤 宏 行	株 式 会 社 谷 藤 工 業 社 長
副 部 会 長	井 内 涉	株 式 会 社 井 内 鉄 工 専 務
副 部 会 長	松 岡 雅 弘	有 限 会 社 日 進 工 業 社 長

## 事務局

事務局 長	加 藤 篤 之	安 全 衛 生 管 理 者
-------	---------	---------------



# 協力会の活動

- ・総務部会
- ・安全衛生部会



2017年7月4日 協力会安全祈願式後の記念写真

# 総務部会

## 活動計画

### 1. 経営動向説明会の開催

- ・日本製鋼所M&E（株）各ユニットごとの2021年度上期、下期経営動向説明会開催
- ・日鋼運輸(株) 上期、下期経営動向説明会開催
- ・その他、協力会会員企業への優先発注を促進し、経営環境等についても継続してお願いするほか、今後変化する状況に対し早期の情報公開を促進する。

### 2. 事業主研修会の開催

会員企業相互の親睦と交流を図るとともに、生産及び加工技術、生産及び品質管理、安全衛生管理等の向上を目的に、同業異業種、各団体との意見交換、見学、研修、講習会を開催し経営者としての感性を磨き見聞を広める。

### 3. 技能尊重推進活動表彰への推薦

会員企業における優秀な技能を有する社員を、胆振地方技能尊重推進協議会の優秀技能者表彰へ推薦する。

### 4. 会員企業間の交流会開催

- ・賀詞交歓会開催
- ・各種懇親会の開催
- ・スポーツ大会の開催（協力会単独ゴルフ・ボウリング等）

### 5. 各種団体会合への参加

室蘭製作所、関連企業、その他各種団体との会合、交流会へ日本製鋼所室蘭協力を代表して参加し、そこでの情報を会員各社に展開する。

### 6. 製作所、関連企業の操業等の把握

製作所、関連企業の操業状況を収集し昼食会等で情報を会員各社に提供する場を設ける。

### 7. 70周年記念誌作成

2022年12月に70周年を迎えるにあたり、2023年1月に記念誌を発行する。

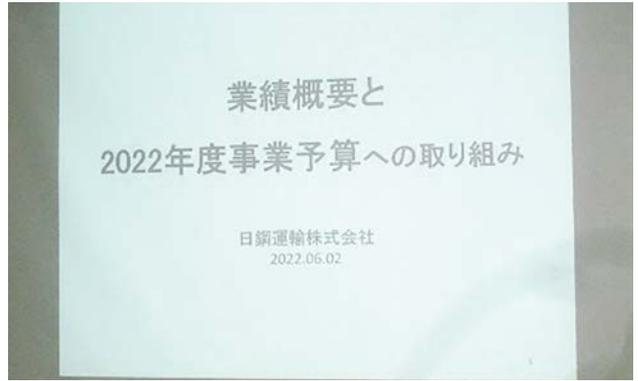
※新型コロナウイルスの影響を鑑みて都度その方法を検討する。



2021年4月26日 M&E(株)上期経営動向説明会



2022年6月2日 日鋼運輸(株)上期経営動向説明会



2015年8月28日 事業主研修会『企業リスク対策』について 蓬峯殿



2018年11月8日 JSW日本製鋼所 広島製作所 見学研修





2018年2月24日 日本製鋼所 一号役宅 市政報告会と懇親会



2013年度 2019年度 胆振地方技能尊重運動推進協議会 優秀技能者表彰授賞式



2017年 2019年 日本製鋼所室蘭協力会賀詞交歓会 蓬峯殿



2016年4月26日



第64回通常総会



第65回 第66回



通常総会後 懇親会



2016年5月23日 室蘭ゴルフ倶楽部



2019年3月30日 協力会ボウリング大会



2014年5月28日 室蘭製作所出口副所長  
階層別コミュニケーション



2018年5月18日  
JSW室蘭製作所 所長室・総務Gr懇親会 一号役宅



2018年7月26日 月島機械株式会社 懇親会



2018年11月14日 JSW昼食会



2018年12月4日 JSW昼食会



## 10月協力会安全衛生会議

2022年10月

10月31日（月） 13時30分 ～14時30分

- |                   |                   |        |
|-------------------|-------------------|--------|
| 1. 総括安全衛生管理者代理挨拶  | 炭谷副所長             | 13:30～ |
| 2. 新安全専任監督者の紹介と挨拶 | 袴田新安全専任           | 13:35～ |
| 3. 各事業所安全活動報告     | (株)博信建設工業         | 13:38～ |
| 4. 各事業所ビヤハット      | ・ 拓北電業(株) (株)鎌田鉄工 | 13:48～ |
| 5. 協力会 微傷災害【B】報告  |                   | 13:58～ |
| 6. 他所・他社災害事例報告    |                   | 14:05～ |
| 7. 事業主・安全推進員パトロール |                   | 14:12～ |
| 8. その他            |                   | 14:15～ |
| (1) 本社特別衛生巡視      |                   |        |
| (2) 交通安全          |                   |        |
| 9. 総括安全衛生管理者 挨拶   | 武谷所長              | 14:20～ |
| 10. 協力会 会長挨拶      | 宮本会長              | 14:25～ |

### 2022年度製作所安全スローガン

ルール違反

『しない』『させない』『見逃さない』

みんなで築く安全ファースト

### 2022年度協力会安全スローガン

ルールを守り危険を回避

更に踏みプラスワン

今日の実践あしたの笑顔



2014年6月28日 安全衛生会議



2013年9月4日 事業主による安全喚起月頭門立ち



2015年4月8日 本社安全巡視



2016年7月5日 本社安全巡視



2015年11月12日 管理職プラスワンパトロール



2016年1月21日 事業主・安全推進員  
FCCパトロール



2014年6月3日 室蘭製作所 三位一体  
手鉤コンテスト



2014年7月15日 研削砥石交換特別教育



2014年7月17日 災害通報訓練



2016年7月6日 危険体感教育



2017年6月21日 安全推進員見学研修会 航空自衛隊千歳基地第2航空団



2018年9月25日 事業主小委員会



2015年度室蘭労働基準協会表彰授賞式  
個人表彰：日本製鋼所室蘭協力会 炭谷 恵 殿



2014年6月16日 安全推進員連絡会



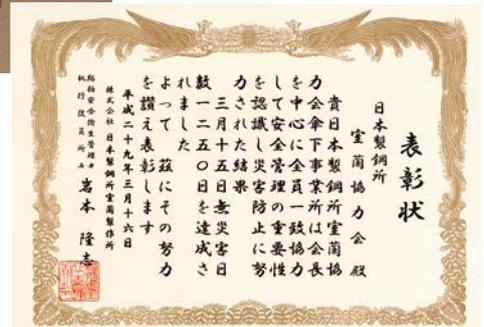
2015年7月16日 サークル安全事例発表会



完全無災害1,000日達成 平成28年7月8日



完全無災害1,250日達成 平成29年3月16日



# 日本製鋼所室蘭協力会会員名簿



**(株)井内鉄工**  
社 長 井内 福光  
室蘭市茶津町4



**(株)大林組**  
苫小牧建築工事事務所  
所 長 安田 吉孝  
苫小牧市拓勇西町7-7-37



**小川工業(株)**  
社 長 小川 和満  
室蘭市母恋北町1-2-5



**(株)鎌田鉄工**  
社 長 鎌田 幸人  
室蘭市港南町 2-13-22



**(株)木藤鋼業**  
社 長 木藤 康夫  
室蘭市茶津町 4



**(株)協同鋼管**  
社 長 遠藤 勝也  
室蘭市祝津町 2-4-1



**(株)興伸工機**  
社 長 工藤 一人  
室蘭市東町3-8-4



**小林架設工業(株)**  
社 長 小林 正人  
室蘭市東町 1-17-19



**(株)今野鉄工所**  
社 長 今野 香澄  
室蘭市港北町 1-25-33



**(株)佐藤商会**  
社 長 佐藤 幸哉  
室蘭市茶津町 4



**(株)昭和建設**  
社 長 有田 克則  
室蘭市茶津町 2-3



**芝浦産業(株)  
室蘭事業所**  
所 長 木村 雄次  
室蘭市東町 3-1-11



**(株)島下工業**  
社 長 島下 幸治  
室蘭市東町 4-13-1



**(株)四ノ宮金属工業**  
社 長 四ノ宮英紀  
室蘭市東町5-6-8



**(株)新電機製作所**  
社 長 大林 繁  
室蘭市東町 1-29-12



**太平電気(株)**  
社 長 松見 哲也  
室蘭市御前水町 1-6-30



**(株)田上組**  
社 長 田上 一博  
室蘭市茶津町 4



**(株)高木工業**  
社 長 高木 正文  
室蘭市茶津町 4



**(株)高田組**  
社 長 高田 利春  
室蘭市茶津町 4



**拓北電業(株)**  
**室蘭支店**  
支店長 齊藤 英樹  
室蘭市中島町 3-6-2



**(株)谷藤工業**  
社 長 谷藤 宏行  
室蘭市茶津町 4



**戸田建設(株)**  
**札幌支店**  
支店長 瀬尾 暢宏  
札幌市中央区北3条東2丁目2



**(株)富岡鉄工所**  
社 長 福眞 正純  
室蘭市東町 3-1-3



**(株)永澤機械**  
社 長 永澤 優  
室蘭市東町 3-1-5



**西松建設(株)**  
**札幌支店**  
支店長 菅原 秀明  
札幌市北区北7条西2丁目20番地



**(株)日興塗装**  
社 長 石井 亮平  
室蘭市茶津町 4



**(有)日進工業**  
社 長 松岡 雅弘  
室蘭市茶津町 4



**日登機械(株)**  
社長 綿谷 賢一  
登別市栄町 3-8-1



**(有)日豊工業**  
社長 宮本 一章  
室蘭市茶津町 4



**(株)博信建設工業**  
社長 早坂 憲二  
室蘭市東町5-15-18



**函館どつく(株)  
室蘭製作所**  
所長 山本 雅敏  
室蘭市祝津町 1-128



**早坂産業(株)**  
社長 早坂 浩司  
室蘭市輪西町 1-29-6



**フジ美建工業(株)**  
社長 天海 康司  
室蘭市祝津町 1-5-9



**北海道運搬機(株)  
室蘭支店**  
支店長 関 浩司  
室蘭市本輪西町 1-2-4



**北興工業(株)**  
社長 萩 幸  
室蘭市入江町 1-63



**(有)三国設計事務所**  
社長 大淵 昭  
室蘭市母恋北町 2-5-5



**御崎鉄工(株)**

社長 岩田 定吉  
室蘭市御崎町 2-1-22



**(有)水谷エンジニアリング**

社長 水谷 聖人  
室蘭市東町4-7-9



**室蘭運送(株)**

社長 竹中 徳信  
室蘭市茶津町 4



**室蘭海陸通運(株)**

社長 成田 俊彦  
室蘭市海岸町 1-58-5



**室蘭計量(株)**

社長 井上 兼佑  
室蘭市茶津町 4



**(株)メガテック**

社長 木藤 一也  
室蘭市茶津町 4

# 日本製鋼所室蘭協力会年表

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
昭和 27年 (1952)		日鋼安全衛生協会発足 12/7 創立総会 会員14社 初代会長 齊藤友紀雄氏 副会長 千葉 長利氏 小川保之助氏	10  12	所長に皆川孝光氏就任 3万PS極厚鋼板圧延機稼働、 圧延工場再開 2,000Tプレス稼働開始 社員定年制実施	3 4 4 4 5 12	阿寒湖のマリモ天然記念物に 日航機木星号大島三原山で遭 難37人全員死亡 平和条約、安保条約発効 GHQ廃止を発表 皇居前メーデー騒擾事件 室蘭市役所第1次新築工事完 成。業務開始
28年 (1953)	4	日鋼協力会会則制定	1 8	ジーゼル機関車導入 義宮殿下室蘭製作所御見学	1 5 6	NHKテレビ放送開始 第5次吉田内閣成立 道立室蘭水族館開館
29年 (1954)	4	第1回通常総会 会員16社 会長、副会長留任	4  6	所長に柳 武氏就任 副所長に皆川孝光氏就任 日鋼争議6/17~11/9 (197日間)	7 8 9 12	防衛庁、自衛隊発足 天皇、皇后両陛下室蘭御視察 台風15号本道を襲う (洞爺丸転覆、死者1,344人) 鳩山内閣成立
30年 (1955)	4	第2回通常総会 会員22社 会長、副会長留任 事務局員に野呂竹四郎氏採用	11 11 ☆	社長に石塚采蔵氏就任 優秀技能者養成所として労働 大臣表彰 造船ブーム	☆ ☆ 4	不況脱出、高度成長時代に入 る。「神武景気」 人口89,276千人 室蘭市長 熊谷綾雄氏再選
31年 (1956)	4  5	第3回通常総会 会員34社 会長留任、副会長小川氏退任 後任、竹中徳次郎氏 日鋼幹部と事業主の親睦野球 大会開催	2 6 12 ☆	業務簡素化合理化委員会設置 所長に皆川孝光氏就任 廃熱回収で工業技術院長表彰 搭槽ブーム	☆  12	経済白書 「もはや戦後ではない……」 石橋内閣成立 国連総会で日本加盟を承認
32年 (1957)	4  6	第4回通常総会 会員39社 会長、副会長留任 勤労青少年野球大会に出場	6 8  11	山手製鋼工場に20T電気炉完成 義宮殿下室蘭製作所2回目の 御視察 鋼と共に半世紀、創立50周年 記念行事行われる	1 2 8	南極観測船『宗谷』南極大陸 に着岸、昭和基地と命名 岸内閣成立 日本初の原子力発電所東海村 に完成
33年 (1958)	4  6 11	第5回通常総会 会員42社 会長、副会長留任 勤労青少年野球大会に出場 安全推進員講習会に多数参加	2 5 7 8	2H鋼板完成 高松宮殿下室蘭製作所御見学 今上天皇皇太子殿下の折、室 蘭製作所御見学 秩父宮妃殿下室蘭製作所御見学	7 12 12 12 ☆	王子製紙争議(84日間) 1万円札発行 NHK室蘭テレビ局開局 東京タワー完成 「鍋底不況」
34年 (1959)	4  9 11	第6回通常総会 会員35社 会長留任、 副会長、千葉氏退任 後任、田上長次郎氏 会長代行 小川保之助氏 玉掛け技能講習 284名合格 安全推進員講習会に多数出席	2  4 5 11	わが国最大の出力22万キロ ワットローターシャフト完成 職業訓練校開設 製鋼法の技術革新 わが国初の“真空鑄造”成功 社長に柳武氏就任	4 7 9	皇太子殿下御成婚 最低賃金法施行 伊勢湾台風 死者、行方不明5,200余人
35年 (1960)	4 5 12	第7回通常総会 会員35社 会長に板谷吉彦氏就任 特殊健康診断開始 玉掛け技能講習 108名合格	5 10 12	近代的な第2熱処理工場完成 映画「人間の条件」、構内で ロケ 米国ボールドウィン社から水 車部品受注	1 5 7 9 ☆	日米安保条約調印 安保闘争 池田内閣成立 南条徳男農林大臣となる カラーテレビ本放送開始 「岩戸景気」

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
36年 (1961)	4 6 6 7 12	第8回通常総会 会員40社 全道安全大会で三戸組、芝浦産業、実践発表で優秀賞受賞 玉掛け技能講習 97名合格 室蘭安全大会 50名出席 事務局員 野呂竹四郎氏退職後任に沼屋隆浄氏	3 3 7 7 8 8 12 12	わが国最大、220T鋼魂完成 原子炉用鋼板製作成功 常務取締役 皆川孝光所長急逝 所長に、伊佐治勝利氏就任 健保会館落成 第3熱処理工場完成 100T電気炉完成 埠頭拡張工事完了	4 4 4 5 9	ソ連、初の間人衛星「ボストーク1号」打ち上げ成功 市立室蘭水族館開館 米、人間ロケット打ち上げ 東京-札幌間ジェット旅客機就航
37年 (1962)	1 4 8 10 12	安全衛生部会主催 災害防止年頭大会開催(産業会館) 第9回通常総会 会員40社 玉掛け技能講習 71名合格 労働衛生管理員講習会 局主催 12/5 創立10周年記念式典 会場 ニュープラザ	1 2 4 4 7 10 10	研究所新館完成 『鋼の友』創刊40周年 水源地拡張工事開始 貯水量30万トンに 石塚取締役会長逝去 衛生優良事業所として労働大臣表彰受賞	4 5 8 11 ☆	市立室蘭水族館開館 三河島三重衝突事故 死者156人 室蘭港開港90周年市制施行40周年記念式典 室蘭市安全都市宣言 国際収支悪化「岩戸景気」終る
38年 (1963)	4 5 7 10	第10回通常総会 会員40社 会長 小川保之助氏 副会長 林寅男氏 竹中徳次郎氏 玉掛け技能講習 8名合格 市民安全の日大会 35名出席 道労働衛生大会(札幌) 5名出席	7 9 9 10	国産最大2,000Tフオージングマシン完成 4階建独身寮 天澤寮完成 わが国最大250Tターニング(立旋盤)据付け 375,000キロワット出力最大の発電機用ローターシャフト完成	1 3 5 5 11 11	室蘭民報社新社屋に移転 室蘭市青少年科学館開館 新道路標識実施 室蘭市長に高薄豊次郎氏当選 国鉄鶴見事故 死者162人 ケネディ米大統領暗殺される
39年 (1964)	1 4 5 6 7 9	労働衛生実務研修会(日鋼講堂) 第11回通常総会 会員40社 玉掛け技能講習 99名合格 道労働基準局主催 労務管理近代化指導講習会に多数受講 市民安全の日大会 多数出席 全日本産業安全大会(札幌) 37名参加	2 4 8 10 11 11	所長に鍵和田暢男氏就任 操業以来最大の鑄込み総重量325Tロールスタンド完成 57年間続いた朝の鐘、打ち止め 東町健保会館完成 30万トンの貯水池竣工 世界最大のリアクター10基受注	10 10 11 ☆ ☆	東海道新幹線開通 オリンピック東京大会開催 佐藤内閣成立 国際収支悪化 景気調整策とられる
40年 (1965)	4 4 5	第12回通常総会 会員41社 副会長に西館正義氏 林氏退任 “中小企業集団”労務改善補助事業の指定を受ける(5年間適用) 玉掛け技能講習 57名合格	1 6 9 10 11	新生活運動協力会で会費350円のモデル結婚祝賀会開催 好評 7万トンタンカー用スタンプレーム(船尾骨材)完成 操業以来最大の200T合成塔完成 わが国最大の600Tクレーン完成 社長に小林佐三郎氏就任	2 5 ☆ ☆	米国、ベトナム戦争に本格介入 ノルウェータンカー「ヘイムバルド号」の火災で3万トンの原油20日間以上燃えつづける この年、厳しい不況到来 人口98,275千人
41年 (1966)	4 5 7 9 9 12	第13回通常総会 会員40社 玉掛け技能講習 63名合格 市民安全の日大会に多数参加 室蘭地方産業安全大会に参加 於、日鋼健保会館 日鋼所長杯ソフトボール大会開催、11チーム参加、栗林商会優勝 日鋼主催年末懇談会開催	1 9 9 11 12	350Tロールスタンド鑄込み 世界最大のクエート向けリアクター(重量550T)完成出荷 世界最大のラダー完成出荷 タンカー出光丸(20万T)用ZD運動キックオフ 安全N・E(ノー・エラー)運動開始	2 4 4 6 ☆ ☆ ☆	全日空機羽田沖で墜落133人全員死亡 中国で文化大革命起きる 祝日法改正、敬老の日、体育の日など決まる 「いざなぎ景気」 3C(カー、クーラー、カラーテレビ)時代に入る ボウリングブーム

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
42年 (1967)	3	労務改善補助事業の一環として従業員慰安会『大映』で開催来賓、(胆振支庁、室蘭労基署、室蘭職安、日鋼室蘭製作所)	4	安全N・E活動6ヶ月で災害27%減	4	高薄室蘭市長再選
	4	第14回通常総会 会員43社	10	小林社長記者会見	5	室蘭文化センター新館開館
	4	事務局長に郡司 博氏	12	120T電気炉新設を発表	5	室蘭～青森間フェリー就航
	5	玉掛け技能講習 65名合格		152Tの超大型ロール完成	8	公害基本法公布施行
	9	室蘭安全衛生大会 於、健保会館15名参加			8	東南アジア5ヶ国が東南アジア諸国連合(ASEAN)結成
	10	全国安全衛生大会 於、東京代表1名(栗林商会)参加			☆	公害、福祉論争盛んな年
43年 (1968)	2	労務改善補助事業	2	熱処理課月産2万トン突破	2	成田新空港反対デモ激化
		従業員慰安会『大映』で開催	4	わが国最大の放射線検査機導入	4	日本初の超高層ビル「霞ヶ関ビル」完成
	3	3/6～3/8 労務改善補助事業として、茨城県日立製作所協力会社視察研修会実施	5	所長に館野万吉氏就任	5	十勝沖地震
	3	ガス技能講習会実施	6	国際通信に威力、テレックス導入	6	小笠原諸島が日本に復帰
	3	5回開催 608名合格	6	中登別に社員アパート建設	6	騒音規制法、公布
	3	第15回通常総会 会員43社	9	120T電気炉完成	7	郵便番号制始まる
		無災害事業所会長表彰 6社	12	わが国最大の旋盤(チェコ製)据付け	9	イランに大地震、死者2万人
	5	日鋼所長表彰 3社			10	明治100年記念式典
	5	玉掛け技能講習 249名合格			11	室蘭市白鳥台に初の市営アパート完成
	10	室蘭地区安全大会 26名参加				
	10	全国安全衛生大会 於、仙台市代表1名(佐藤商会)参加				
	11	親睦ボウリング大会開催 各事業所より80名参加				
	12	日鋼主催経営者懇談会開催 42社出席				
	12	郡司事務局長退職 後任 山内大治氏				
44年 (1969)	3	災害事例検討会 於、富士鉄講堂事例発表 2社	2	1基800T世界最大のリアクターメキシコから2基受注	1	安田講堂事件
	4	第16回通常総会 会員50社	4	表面硬化の熱処理装置完成	5	東名高速道路全線開通
	5	機構改革案合同幹事会17名出席	4	日本製鋼所高等工業学校開校	6	原子力船「むつ」進水
	6	第17回臨時総会	4	初代校長に小島巽氏	7	米国宇宙船アポロ11号が初の月面着陸に成功
		日鋼安全衛生協力会、業友会物資購買会を統合	8	世界初、400T鋼塊できる	11	佐藤・ニクソン共同声明で沖縄返還1972年に決定
		『日鋼協力会』と改称		6,000Tベンディングプレス完成	☆	GNP資本主義世界第2位
		会長 西舘正義氏				
		副会長 田上長次郎氏				
		同 鳥飼誠三郎氏				
		部会制とし4部会を設ける(総務部会、経営部会、安全衛生部会、労務近代化部会)				
	7	ガス技能講習 61名合格				
	8	東京製作所協力会社「けやき会」来蘭、懇談会開催 於、第一滝本				
	10	全国産業安全大会「緑十字賞」小川、一柳両氏受賞				
	10	中小企業集団労務改善事業事例発表、定山溪グランドホテル				
		山内事務局長				
	11	生産功労事業所として所長表彰5社受賞				

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
45年 (1970)	4 4 6 7 9	製作所経営動向説明会 第18回通常総会 会員50社 副会長 鳥飼氏退任 後任に井上真氏就任 協力会社合理化(専業化)案 提示 玉掛け技能講習 32名合格 横浜製作所協力会29名来所 当会正副会長懇談会に出席	1 4 8 10 10	新富寮完成 日鋼高等工業学校新校舎完成 大型熱処理炉増設 400T鋼塊から原子力発電機 軸材製造法確立 国産最大60Tマニプレーター完成 8,000T型入プレス完成	3 3 8 11 11	大阪で日本万国博覧会開催 よど号ハイジャック事件 登別市誕生 市港湾部、白鳥大橋建設事前 調査として海底地質調査 三島由紀夫クーデター未遂事 件で割腹自殺
46年 (1971)	4 4 5 11	第19回通常総会 会員52社 安全衛生管理専任者を採用 玉掛け技能講習 91名合格 経営者懇談会 講堂	5 3 6	第4鉄構工場完成 環境保全課設置 37万2千トン タンカー用マ ンモスラダー完成 超大型ローターシャフト完成	4 6 7 11 11	室蘭市長に長谷川正治氏当選 沖縄返還協定調印 環境庁発足 室蘭新道起工 青函トンネル起工
47年 (1972)	4	第20回通常総会 会員49社 西館会長退任、 後任に、斉藤友紀雄氏選出 副会長 留任	1 3 4	中米輸出の第1号機、1,800 T押出しプレス初出荷 500T鋼塊製造 47万4千トンマンモスタンカー 用フレーム完成	1 2 4 5 8	グアム島で横井庄一さん発見 札幌冬季オリンピック開催 伊達市誕生 沖縄県発足 室蘭港開港100年、市制施行 50年記念式典
48年 (1973)	2 2 4 5	白鳥大橋建設説明会に代表出席 ガス技能講習 169名合格 第21回通常総会 会員55社 玉掛け技能講習会 55名合格	10 11 12	新型簡易電気炉開発 ASME工場審査合格 超大型リング鍛造機稼働 15号平炉解体(平炉全面閉鎖 電気炉に転換) 社長に小野達郎氏就任 所長に檜原昌夫氏就任	1 8 10 12 ☆	米、北ベトナム和平協定調印 金大中氏事件 第一次オイルショック 政府、石油緊急事態を宣言 狂乱物価
49年 (1974)	4 4 6 10	第22回通常総会 会員57社 玉掛け技能講習 36名合格 製作所との経営者懇談会 玉掛け技能講習 115名合格	5 8 11	850Tリアクター完成 御崎門開通(室蘭新道御崎ラ ンプ) 第2製鋼建屋集塵装置完成 赤い煙追放、本道初の装置 日鋼緑化(株) 設立	2 3 8 12 12	室蘭港をまたぐ白鳥大橋に国 の調査費2,000万円つく ルバング島の元陸軍少尉 小野田寛郎の救出に成功 三菱重工ビル前爆破事件 田中内閣金脈問題で総辞職 三木内閣成立
50年 (1975)	3 5 7 7 11	経営者懇談会(不況対策) 第23回通常総会 会員59社 日鋼関連事業協同組合設立総 会に会員事業所多数出席 北海道産業安全大会(釧路) に代表3名参加 玉掛け技能講習 53名合格	1 4 10	鍛錬工場に超大型加熱炉完成 320T天井走行クレーン設置 西ドイツKU向け世界最大ロー ターシャフト(247T)完成 G9型ゲートバルブ、ソ連へ 初輸出 400T鋼塊生産100本達成	3 4 5 5 9 10 ☆ ☆	新幹線 東京-博多間全線開通 ベトナム戦争終結 エリザベス英国女王来日 千歳の米軍、完全撤退 天皇、皇后陛下ご訪米 ソ連の「金星9号」金星に軟 着陸 不況深刻化 人口111,252人
51年 (1976)	4 4 10 10 12	第24回通常総会 会員58社 明るい職場作り運動リーダー 研修会に代表参加 日鋼持株会制度説明会開催 ガス技能講習 38名合格 加藤第7師団長の時局講演会 に会員多数参加	2 4 5 7 12 ☆	日鋼室蘭労働組合30周年記念 式典 「超大型鍛鋼品製造システム の開発」で総理大臣賞受賞 小林会長日本産業技術大賞受賞 鉄鋼協会の新会長に就任 スペイン・アエサ社へ技術輸出 鹿島工場操業開始 瑞泉閣改修	4 7 7 9 12 12 ☆	中国天安門事件 オリンピック、モントリオール 大会開催 田中角栄前首相ロッキード事 件で逮捕される ソ連ミグ25函館空港に強行着陸 室蘭市と静岡県清水市が姉妹 都市提携に調印 福田内閣成立 ロッキード事件に明け暮れた年

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
52年 (1977)	3 4 9 9 10 11	日鋼持株会設立総会 第25回通常総会 会員58社 創立25周年記念祝賀会開催 会場 ニューブラザー 玉掛け技能講習 24名合格 事務局長に浅野政寿氏 ガス技能講習 23名合格 経営部会分科会開催 健保会館	3 1 7 8	大型船舶クランクシャフト昭和24年生産開始以来1,000本達成 本社に室蘭強化対策室を設置 日鋼電話(トータル・ダイヤルシステム)開通	1 1 8 9 10 ☆ ☆	ロッキード公判始まる 米大統領ジェームズ・カーター就任 有珠山噴火、被害200億円 日本赤軍ボンベイで日航機ハイジャック 日本赤軍ダッカ空港で日航機ハイジャック 世界経済低迷 カラオケブーム
53年 (1978)	4 6 7 11	第26回通常総会 会員58社 会長 新保精一氏 副会長 吉村政勝氏 同 大塚幸雄氏 日鋼業況説明会 ガス技能講習 3名合格 無災害240日達成	1 2 7 9 10 12	所長に小野寺真作氏就任 放射性廃棄液処理用押出機開発 超小型ベビーサイクロトロン開発 ニッコウ厚産(株) 設立 所長に川口三郎氏就任 日鋼工営(株) 設立	3 5 11 11 12 ☆	室蘭市、特定不況業種離職者臨時措置法の地域指定となる 成田新空港開港 伊達火力発電所第1号機本操業 室蘭新道全線開通 大平内閣成立 第2次オイルショック
54年 (1979)	3 5 8 10	協力会事務所、正門前旧北野村工作所跡に移転 第27回通常総会 会員55社 会長 吉村政勝氏 副会長 土居龍平氏 同 大塚幸雄氏選出 安全推進員研修会 新富クラブ 全道安全大会に代表参加	1 1 6 ☆	日鋼検査サービス(株) 設立 日鋼運輸(株) 設立 社長に館野万吉氏就任 第一次合理化	1 1 4 10 ☆	国公立共通一次試験実施 政府石油節約運動提唱 室蘭市長に、岩田弘志氏当選 戦後初の保守市政誕生 朴韓国大統領暗殺さる 省エネルギーブーム
55年 (1980)	4 5 6 7 8 10 11 12	経営者懇談会開催 講堂 第28回通常総会 会員57社 TQC講習会 健保会館 安全推進員研修会 新富クラブ 日鋼業況説明会 講堂 TQC講話会 健保会館 経営者懇談会 講堂 室蘭献血推進委員会会長より団体表彰受賞	3 4 4	クラッド鋼板新ライン設備完成 TQC導入宣言、活動展開 日鋼記念病院分離独立	5 6 7 7 9 11	米国でセントヘレンズ山大噴火 大平首相死去 鈴木善幸内閣成立 モスクワオリンピック開催 イラン・イラク戦争始まる 米国大統領選でレーガン当選
56年 (1981)	3 3 5 6 9 10 12	安全推進員研修会 新富クラブ 経営者懇談会開催 講堂 第29回通常総会 会員59社 TQC講習会 役員対象 フォークリフト運転技術講習会実施 経営者懇談会開催 講堂 安全推進員研修会 新富クラブ	3 3 9 9 11 12	室蘭独自のTQCを推進 世界最大級の水力発電用主要部品完成 オーストラリアへ輸出 世界最大級のリアクター米国へ輸出 新鋭6Tハンマー完成 埠頭100Tクレーン撤去	1 2 5 8 10 10	2/7を北方領土の日に決定 ローマ法王ヨハネ・パウロ2世来日 核積載米艦の日本寄港論争起こる 国産初の実用衛星「ひまわり2号」打ち上げに成功 エジプトのサダト大統領暗殺される 北炭夕張新鉱でガス突出事故死者、行方不明者93名

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
57年 (1982)	3	TQC導入準備委員会	6	戦後最高の利益を計上	2	ホテル「ニュージャパン」火災
	4	協会TQC導入大会76名参加	7	大鳴門橋用ケーブルバンド完成	2	日航機東京湾に墜落(死者24人)
	5	第30回通常総会 会員59社 会長 大塚幸雄氏 副会長 土居龍平、永沢甚太郎氏選出	9	世界史上最大1,200tリアクター6基米国へ出荷	4	フォークランド紛争発生
	6	製作所経営動向説明会	11	創立75周年記念式典	5	室蘭港開港110年・市制施行60年記念式典
	11	日本製鋼所創立75周年記念式典で団体功労賞受賞			7	商業捕鯨全面禁止案可決
	11	75周年記念植樹			11	上越新幹線開業
	11	移動経営相談実施			11	中曽根内閣成立
58年 (1983)	4	製作所経営動向説明会	2	海底油田掘削用テンション、レグ、エレメントを出荷	2	日本初の実用衛星「さくら2号a」打ち上げ成功
	5	第31回通常総会 会員59社 副会長 土居氏退任 後任に米山善夫氏選出	3	TQC社長診断	5	秋田沖地震マグニチュード7.7
	10	製作所経営動向説明会	11	1983年度デミング賞実施賞受賞	9	サハリン沖で大韓航空機がソ連軍機に撃墜され行方不明269人
	11	日本製鋼所本社、東京製作所 広島製作所視察研修			10	ロッキード事件で田中元首相に東京地裁有罪判決
	12	安全推進員研修会			11	レーガン大統領訪日
					☆	選挙に明け暮れた年
59年 (1984)	3	製作所経営動向説明会	3	水素貯蔵合金による冷暖房システムの実用化	3	江崎グリコ社長誘拐事件
	4	第32回通常総会 会員60社 副会長 米山氏退任、後任 田中実氏選出	5	瀬戸大橋塔頂サドル完成	7	ロサンゼルス・オリンピック
	7	千歳陸上自衛隊見学	7	所長に鹿野昭一氏就任	8	気象衛星“ひまわり3号”打ち上げに成功
	11	製作所経営動向説明会	10	泊原子力発電用部材一括受注	11	東京世田谷の地下ケーブル溝で火災。通信マヒし銀行CD全国で混乱
	12	経営者研修会 研修センター				
60年 (1985)	1	会員事業所 技術集積マップ作成、関係官庁、事業所に配布	3	発電機用品中国から大量受注	3	科学万博つくば'85開幕
	1	会員事業所経営者会議	3	新型ストレッチャー開発	4	NTT・日本たばこ発足
	2	安全推進員研修会	6	社長に八木直彦氏就任	5	男女雇用機会均等法成立
	4	第33回通常総会 会員59社	11	高効率工業炉完成	8	日航ジャンボ機御巢鷹山山中に墜落、520人死亡4人救出
	4	製作所経営動向説明会	12	日鋼特機(株) 設立	9	室蘭・登別救急センター完成
	7	田中副会長退任 後任次期まで空席			9	白鳥大橋着工式 9/27
	11	製作所経営動向説明会			11	コロンビアのネバドデルレイス火山噴火死亡25,000人以上
	12	安全推進員研修会			11	室蘭市人口、136,209人
					☆	総人口、121,047,196人
61年 (1986)	3	製作所経営動向説明会開催 120名出席	2	所長に伊藤伸夫氏就任	1	米国のスペースシャトルチャレンジャー号爆発
	4	協会共同受注会議 研修センター	3	高速増殖炉“もんじゅ”出荷	2	マルコス政権崩壊
	4	交通事故防止対策会議	4	日鋼高工本科17年の歴史にピリオド	4	チェルノブイリ原発事故
	4	製作所経営動向説明会	4	雪氷変換機SIC開発	5	東京サミット開催
	5	第34回通常総会 会員59社	7	5層鋼板の圧着に成功	5	英国のチャールズ皇太子、ダイアナ妃来日
	5	副会長に佐藤房吉氏を選出	10	30t取鍋精錬炉完成	11	国鉄分割民営化関連8法成立
	9	安全無災害460日達成	10	真空溶解炉完成	11	三井物産若王子マニラ支店長マニラ郊外で誘拐される
	10	製作所経営動向説明会	10	北海道厚産(株) 設立	11	伊豆大島の三原山12年ぶりの大噴火
	11	事務局長に藤井良夫氏	11	日鋼マシナリー(株) 設立		
			11	日鋼デザイン(株) 設立		

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
62年 (1987)	3 5 5 6 7 10 11	経営者懇談会 安全無災害720日達成、所長表彰 第35回通常総会 会員53社 安全推進員研修会 経営者研修会 札幌 製作所経営動向説明会 室蘭地区安全衛生大会参加	3 5 7 8 ☆	綿貫北海道開発庁長官、製作所視察 所長に佐伯俊造氏就任 熱延チタンクラッド鋼板の製造に成功 創立80周年記念式典挙行 JK活動活発に行われる	4 7 9 11 11 12	国鉄分割民営化、JRグループ発足 NHK24時間 衛星テレビ放送開始 昭和天皇、宮内庁病院に入院 竹下内閣成立 大韓航空機ビルマ上空で行方不明、12/1「蜂谷真弓」の身柄韓国に到着 JR備讃線最後のレール溶接日本の4島鉄路でつながる
63年 (1988)	4 6 7 9 9 10 11 11 12 12	第36回通常総会 会員59社 労基法改正説明会 講堂 岩田室蘭市長との市政懇談会 関連会社陸月会との懇談会開催 労働衛生講演会 腰痛について 製作所経営動向説明会 経営者研修会 健保会館 職安所長より不正受給防止協力より感謝状を受ける 胆振支庁、労働問題懇話会 地場工場等振興条例説明会	4 6 7 8 11	新生「日鋼特機」特機と機械加工の専門企業として出発 所長に栗原康氏就任 粕谷北海道開発庁長官、製作所視察 ファインクリスタル(株) 設立 人工水晶分野に進出 第97回全所JK発表会	3 4 7 9 11 ☆	世界最長の青函トンネル営業運転開始 本四連絡橋瀬戸大橋（児島－坂出）開業 東京湾で潜水艦「なだしお」と釣り船が衝突、30人死亡 ソウル・オリンピック開催 米大統領選で共和党ブッシュ候補が当選 ☆ リクルートコスモス非公開株疑惑は政界、マスコミまで波及
平成 元年 (1989)	2 4 8 9 9 10~ 12 10	消費税説明会 第37回通常総会 会員61社 労働時間短縮（時短）に関する説明会開催 製作所経営動向説明会及び新設工場見学会開催 じん肺講演会開催 講堂 時短幹事会、推進会、労働時間に関するアンケート調査等数度の説明会、調査、指導実施 札幌地区事業所見学会	2 2 3 7 7 9 9	ファインクリスタル新工場完成 3,000トン油圧プレス（高速自由鍛造機）完成 精密鑄造工場完成 VRH（真空置換硬化法）小型鑄造ライン完成 TP-J（TOTAL PRODUCTIVITY OF JSW）活動キックオフ宣言 日鋼特機事務所落成 高円宮、高円妃両殿下、瑞泉閣と鍛刀所御視察	1 2 2 6 7 8 10	1/7天皇陛下崩御、皇太子明仁親王が即位、政府新元号を『平成』と決定 昭和天皇大喪の礼、163国28国際機関の代表参列 リクルート疑惑で江副前会長ら逮捕される 宇野内閣成立 伊東市沖で海底噴火 海部内閣成立 サンフランシスコで大地震
2年 (1990)	1 2 6 4 6 7 8 9 9 9 10	室蘭市商工振興室より特定地域活性化対策事業の説明会 企業系列別週休2日制等推進特別指導集団としての実績に対し労働基準局長より感謝状贈られる 御崎地区事業所移転説明会 第38回通常総会 会員60社 副会長 水沢、佐藤両氏退任後任に、和田清志、田上一博両氏を選出 協力会集合棟落成 TP-Jの進め方について講習会 TP-J講演会 講師 井町常務 白鳥大橋工事現場見学 横浜製作所日鋼会との交流会開催 泊原子力発電所見学会 製作所経営動向説明会	2 4 6 7 ☆ ☆ ☆	水力発電所向け大型ランナー完成出荷 日鋼情報システム(株)設立 第100回全所JK発表会開催 連続式真空冷却装置を開発 海底油田採掘用TLP（Tension Leg Platform）鍛鋼の開発 工場のイメージアップ進みライトグレーの工場群に生まれ変わる ☆ 各工場生産性向上活動盛ん	2 6 7 8 10 10 11 12	第39回衆院選挙で自民党が275議席と安定多数を確保 礼宮様と川嶋紀子様結婚の儀 室蘭・直江津フェリー航路開設 イラク軍クウェート領内に侵攻 統一ドイツ誕生 東証株価続落、2万円割れ 天皇即位の礼が行われる 各国代表者を含め2,200人参列 日本人初の宇宙飛行士TBS秋山記者が乗ったソユーズTM11打ち上げ、12/10無事帰還

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
3年 (1991)	3	TP-J活動勉強会	1	ノックスビル市訪問団が来所	1	室蘭市と米、ノックスビル市
	4	製作所経営動向説明会	2	第22回TP-J合同会議が本社、	1	と国際姉妹都市締結を調印
	4	第39回通常総会 会員60社		各製作所関係者が出席開催	1	多国籍軍がイラク戦略拠点を
	6	労基署 労務管理適正化等説明会	4	高合金工場地鎮祭		爆撃開始、湾岸戦争突入
	6	3年度第1回TP-J活動講習会	5	所長に大西敬三氏就任	2	ブッシュ米大統領湾岸戦争の
	6	安全見学研修会 函館どつく	6	第102回全所JK発表会	2	勝利を宣言
	6	床上クレーン運転講習 97名合格	8	熱処理課完全無災害3,000日達成	2	皇太子徳仁親王殿下立太子の礼
	7	睦月会との交流会	8	日鋼特機、国産第1号スク	4	岩田室蘭市長4期スタート
	7	救急処置講習会 講師 市消防署	10	リュープレスが完成	4	掃海部隊ペルシャ湾に派遣
	7	床上クレーン運転講習 90名合格		地域貢献活動の一環として母恋富士に桜500本(3年間で1,500本)	5	雲仙、普賢岳で火山活動活発
	8	床上クレーン運転講習 100名合格	10	八木社長出席記念植樹	6	普賢岳で大火砕流発生
	8	安全担当者 グランドゴルフ大会24社参加	11	600トン積載自送式無線台車完成	6	フィリッピンのピナツポ火山が大噴火
	9	経営者見学研修会、帯広地区		社内報「鋼の友」大正11年2月15日創刊以来1,000号を迎える	8	ソ連で保守派のクーデター
	9	床上クレーン運転講習 100名合格	12	第103回全所JK発表会	9	ソ連共和国主導の新連邦体制発足
	9	3年度第2回TP-J活動講習会			10	室蘭インターチェンジ開通
	9	事務局長に伊藤一夫氏			11	宮沢内閣成立
	10	安全担当者宿泊研修会 眺湖荘			12	新日鉄室蘭、新会社設立し高炉存続決定
	10	製作所経営動向説明会			☆	株価急落による損失補填問題で大手証券会社営業停止処分
11	40周年記念行事 経営者視察研修旅行実施 11/13~11/17 日本製鋼所本社、横浜製作所、広島製作所視察研修、並びに各協力会社と交流			☆	バブル崩壊で世間騒然	
12	玉掛け技能講習会 70名受講					
12	3年度第3回TP-J活動講習会					
4年 (1992)	2	小型移動式クレーン特別講習	1	F.R.P(繊維強化プラスチック)工場本格稼働	1	三井グループサハリン沖石油天然ガス開発の国際入札に単独受注に成功
	3	3年度第4回TP-J活動講習会	2	120T電気炉ハイパワー工事完成	1	共和汚職事件で阿部文雄代議士逮捕される
	3	無災害360日達成	5	高合金工場(第3製鋼工場)新・型鍛造専用ライン完成	2	東京佐川急便「佐川マナー」の黒い流れに捜査のメス
	4	第40回通常総会 会員60社	6	所長に塚田尚史氏就任	3	室蘭市人口116,159人
	4	協会会事務所移転(第1機械工場海手2階)	7	鍛刀所資料館、55年振りに改築	6	国連平和維持活動(PKO)協力法案衆議院で可決
	6	4年度第1回TP-J活動講習会		創立85周年記念行事多彩に行なわれる	7	室蘭港開港120年、市制施行70年記念式典盛大に開催
	7	安全管理者宿泊研修会		※だんばら高原85ファミリーフェスタ	7	バルセロナオリンピック開催
	7	完全無災害480日達成、製作所長特別表彰を受賞	9	※市民工場見学	9	PKOカンボジア派遣第1陣出発
	7	無災害運動月間	10	※青少年科学館“JSWコーナー”竣工式	9	米スペースシャトル「エンデバー」に日本人宇宙飛行士毛利衛氏搭乗8日間の旅終え9/20無事帰還
	9	白鳥大橋建設現場見学会	10	スペクトロメーター用大型電磁石完成	9	白鳥大橋主塔架設完了
	9	4年度第2回TP-J活動講習会		国内製油所最大重量1,000トンのリアクター4基完成出荷		
9	経営者懇談会並びに工場見学会		創立85周年記念式典 10/31			
9	新入会1社 会員61社となる					
11	創立40周年記念式典 11/28					

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項	
5年 (1993)	1	北海道労働基準局小山局長との懇談会に出席	2	クラッド工場精整ライン化完成	1	欧州共同体 (EC) 12カ国が参加の世界最大の統合市場スタート	
	4	第41回通常総会 会員61社	3	増築工事の「新富寮」が完成	6	皇太子殿下と小和田雅子さまの結婚の儀	
	5	日鋼協力会40周年記念植樹 樹齢50年黒松、正門保安横	5	日鋼検査サービス(株)C重非破壊検査事業者に昇格	7	北海道南西沖地震で死者・不明231人	
	6	日鋼協力会杯ゴルフ大会開催	6	札幌国際見本市に出展「技術のJSW」を大いにアピール	7	衆院選挙で自民党過半数割れ	
	7	無災害記録840日達成、所長特別表彰受賞	7	鍛錬工場「200トンクレーン」抜魂式と「新300トンクレーン」入魂式	7	38年続いた「55年体制」崩壊	
	8	北海道南西沖地震災害義援金おくる	7	東京証券取引所などの株式市場で日鋼の分類が「鉄鋼」から「機械」に変更	8	細川内閣発足	
	9	耐久塗装、協同鋼管新入会	7		11	欧州連合条約が発効	
	10	日鋼協力会杯ゴルフ大会開催				ECの呼称もEUに	
	10	日鋼室蘭製作所所長室と協力会三役との懇談会開催					
	12	5年度第3回TP-J勉強会開催					
	6年 (1994)	3	無災害記録1080日達成	1	国際品質規格の「ISO9001及びISO9002」取得	2	冬季オリンピック・リレハンメル大会開幕
		4	第42回通常総会 63社	4	ニューサンシャイン計画スタート	4	中華航空エアバスが名古屋空港で着陸に失敗炎上
4		事務局長に末吉邦夫氏就任	4	新所長に加藤立志氏就任	6	死者 246人	
4		製作所上期経営動向説明会	9	室蘭製作所無災害380万時間達成で労務省労働基準局長から表彰	6	松本市で有毒ガス事件発生し住民7人死亡	
6		日鋼協力会杯ゴルフ大会開催	10	1,400トン世界最大のリアクター、タイ向出荷	6	村山内閣、発足	
6		6年度第1回TP-J勉強会 昭和建设事例発表	12	世界最大の1,500トンリアクター、オランダ向出荷	7	向井千秋氏がスペースシャトルで宇宙へ	
7		無災害記録 1200日達成 所長特別表彰受賞	12	世界最大の1,500トンリアクター、オランダ向出荷	9	関西国際空港が開港	
9		にっこう労組より安全活動助成金受領、安全教育用OHP購入	12	浚渫船用超大型油圧シリンダー (総重量144トン) 完成出荷	9	北海道東方沖地震 (マグニチュード8.1) が発生	
9		6年度第2回TP-J勉強会			10	大江健三郎氏にノーベル文学賞	
10		製鋼所下期経営動向説明会					
10		日鋼協力会杯ゴルフ大会開催					
11		経営者懇親懇談会、見学会 北海道立工場試験場 北海道工業技術研究所					
11	安全推進者宿泊研修						
11	無災害記録 1,320日達成						
12	6年度第3回TP-J勉強会						
7年 (1995)	2	阪神大震災義援金寄託	4	新所長に山下勲氏就任	1	阪神大震災	
	4	製作所上期経営動向説明会	4	経営体制改善JRP98活動スタート	3	東京地下鉄サリン事件	
	4	日本鉄鋼連盟安全表彰 努力賞受賞	4	大型ESR鋼魂 (100トン) 溶製	4	東京で青島氏、大阪で横山氏知事が当選	
	5	第43回通常総会開催 63社	4	関連事業推進室新設、業務の拡大を図る	4	円が1ドル=79円75銭の戦後最高値	
	5	会員企業、労働基準協会より労働基準協会優良賞受賞	8	白鳥大橋のJSW製祝津ランプ橋架設工事完了	7	製造物責任 (PL) 法施行	
	6	安全衛生管理者宿泊研修開催	10	中国労働部より中国向ボイラー及圧力容器の「安全保証許可証」取得	11	新食糧法施行	
	7	北海道労働基準局長より大塚会長、産業安全推進者功労賞受賞	11	ファインクリスタル(株)室蘭事業所、オートクレーブ4基増設に着工、年産100トン体制へ	12	動燃高速増殖原型炉「もんじゅ」のナトリウム洩れ事件	
	7	無災害記録 1560日達成 所長特別表彰受賞	11		12	完全失業率、戦後最悪の3.4パーセント	
	9	JRP-98 勉強会開催					
	9	日鋼協力会杯ゴルフ大会開催					
	10	製作所下期経営動向説明会					
11	無災害記録 1560日達成						
11	安全衛生管理者宿泊研修開催						

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
8年 (1996)	3	(株)フジメック退会	3	JRP98推進の実行向け	2	北海道古平豊浜トンネル落盤事故(犠牲者20人)
	4	(株)むろせき退会		「JRP小集団活動」キックオフ	4	普天間全面返還で日米合意
	4	第44回通常総会開催 62社 会場 登別グランドホテル	4	次世代の冷凍システム(株)ニチ レイ、東洋工機(株)と共同開発	6	住専処理法成立
	5	小林架設工業(株) 入会	7	水素貯蔵合金利用のMHバッ テリー開発	7	大阪府堺市で病原性大腸菌O 157による小学生集団食中毒 発生
	6	日鋼協力会杯ゴルフ大会開催		無欠陥製品製造に対して東芝	7	アトランタオリンピック開幕
	6	JRP-98M勉強会開催	7	京浜事業所より感謝状いた だく	12	バレー日本大使館公邸占拠事件
	6	労働時間改善会議第1回開催 28事業所 31名出席		11 鑄造工場「素形材産業優良工 場」受章		
	7	安全衛生管理者宿泊研修開催				
	7	安全衛生部会事業所訪問し懇 談会実施				
	9	日鋼協力会杯ゴルフ大会開催				
10	製作所下期経営動向説明会					
10	見学研修会 いすゞ自動車					
9年 (1997)	2	労働時間改善会議第2回開催 25事業所 29名出席	3	アメリカ機械学会ASMEのU 2スタンプベッセル200基目 完成	1	島根沖でロシア船籍タンカー 重油流出事故
	3	三役、所長室と懇談			2	中国、鄧小平氏死去
	4	第45回通常総会開催 63社 会場 登別グランドホテル	4	鋼板と木材の組合せた新しい タイプのSW橋開発、破壊実 験成功する	4	消費税5%にアップ
	4	製作所上期経営動向説明会			5	神戸小六児童殺害事件
	5	生産性向上打合せ会議開始	4	関連事業推進室、鉄鋼機器 橋梁部組織変更される	6	改正男女雇用機会均等法成立
	6	耐久塗装(株) 退会			7	英国、香港を中国へ返還
	6	日鋼協力会杯ゴルフ大会開催	6	新所長に島崎正英氏就任	11	北海道拓殖銀行経営破たん
	6	生産性向上打合せ会議 第2回		森 主計彦氏副所長就任	11	山一証券自主廃業
	7	協力会会報試作発行	8	製作所320日完全無災害達成 社長表彰	12	介護保険法が成立
	7	生産性向上打合せ会議 第3回				
	9	全国産業安全衛生大会へ参加 延べ27名参加	10	「標準化、品質管理優良工場」 として通商産業大臣表彰を受 賞		
9	日鋼協力会杯ゴルフ大会開催					
10	製作所下期経営動向説明会					
10	JPR-98 勉強会開催 会場 フェニックス洞爺					
11	白鳥大橋工事現場見学研修					
10年 (1998)	3	JRP-98勉強会開催	3	環境管理システム(EMS)へ キックオフ ISO14001認証 取得をめざす	2	長野オリンピック開幕 日本金メダル5個
	4	製作所上期経営動向説明会			4	金融ビッグバン始動
	4	(株)檜崎製作所退会			6	サッカーW杯フランス大会 に日本初出場
	5	第46回通常総会開催 62社 場所 健保会館 役員改選 新会長に田上一博氏就任 副会長に藤田要氏、小田川洋 氏	4	組織の改定が行われる	7	カレーヒ素混入事件、4人死亡
			7	製作所320日完全無災害達成	7	参院選で自民惨敗、小渕内閣 発足
			8	精密工学会より北海道支部技 術賞受賞	8	北朝鮮ミサイル、三陸沖に着弾
			9	「元師刀」55年ぶりに里帰り 堀井家3代目作の「元師刀」 が室蘭文化センターで55年ぶ りに里帰り展示される	8	中国大洪水、死者3000人越す
	6	日本製鋼所塚田専務、協力会 事務所訪問、三役と懇談	9	品質非常事態を宣言	9	黒沢 明監督死去
	6	安全衛生管理者宿泊研修開催		品質管理意識の向上と活動の 活性化を強調	10	横浜がプロ野球日本一に
	8	日本製鋼所の環境関連事業の 紹介、説明会開催				
	9	日本製鋼所鉄鋼事業部(室蘭) 構造改革の説明会開催される				
10	製作所下期経営動向説明会					
11	経営者懇親懇談会開催 日鋼市議団市政報告会実施					

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
11年 (1999)	5	製作所上期経営動向説明会	2	ISO1004取得	1	ユーロが始動
	5	第47回通常総会開催 61社	3	建材成型用プレス機、日本機	1	地域振興券を交付
	5	会議室改装、新規入構者教育 用機材購入	4	械学会より研究技術賞受賞	2	脳死移植、初の実施
	6	JSWが事業化する新商品の動 向について勉強会開催	4	森 主計彦氏所長に就任	3	NATO軍、ユーゴ空爆開始
	6	安全衛生管理者宿泊研修開催	4	新電話システム導入	4	都知事に石原慎太郎氏就任
	7	(株)博信建設工業退会	7	35,000Tプレス出荷	4	米高校で銃乱射事件
	8	緊急安全対策月間活動	7	米国Shults向けプレス	7	全日空機ハイジャックされ機 長死亡する
	8	製作所、関連会社で連続災害 発生のため注意を喚起	9	35,000Tが出荷される	7	世界人口、60億突破
	10	無災害記録 500日達成	9	原子力部創立30周年	8	玄倉川増水で13人死亡
	10	日石三菱精製(株)室蘭製油所を 見学 20名参加	10	一号役宅において原子力部創 立30周年記念祝賀会が行われ る	8	トルコで大地震
	10	製作所下期経営動向説明会	10	ファミリー見学会	9	警察官の不祥事相次ぐ
	11	中央労働災害防止協会より当 会員企業2社が中小企業無災 害記録賞、金・銅賞を受ける	10	熱加工課ファミリーが工場見 学チビッ子たちも大型製品に おどろきの見学会	9	台湾で大地震
12	(株)小笠原造園土木退会			9	東海村JCO事業所臨界事故	
12年 (2000)	3	経営者懇親、懇談会開催	2	製作所160日完全無災害達成	1	新潟、不明少女9年ぶり保護
	3	母恋健保会館 40社参加	3	永田専務より表彰状受賞	3	有珠山が噴火
	4	第48回通常総会開催 59社	3	「生きがいセンターほこい」	3	ロシア大統領にプーチン氏就任
	4	小田川副会長辞任	4	3月30日スタート	5	小淵首相倒れ、森連立内閣発足
	5	宮本良司氏副会長に就任	4	野村英雄氏所長に就任	6	朝鮮半島で初の南北首脳会議
	5	製作所上期経営動向説明会	7	MR21活動スタート	7	パリ郊外でコンコルド墜落
	6	協力会前副会長 小田川洋殿 ご逝去	7	12年度黒字化に向け「MR21」 作戦始動	7	沖縄サミット開催
	7	無災害記録 750日達成	8	鋼材部 無災害1600日達成	8	ロシア原潜沈没、乗組員118 人死亡
	8	酸欠に関し学習会開催	8	記念として従業員家族の工場 見学を開催した	10	白川博士にノーベル化学賞
	8	日鋼室蘭労働組合新執行部 就任挨拶で来訪 三役対応	9	弥生ショッピングセンター オープン	10	韓国の金大統領にノーベル平 和賞
	9	製作所講堂にて「MR21作戦」 について会員事業43社参加の もと勉強会開催	9	クリーンセンターで「秘宝展」 開催	12	米国大統領選、大接戦で混乱
10	小樽地区見学研修会開催	10				
11	昭和製器(株)缶製造他見学					
11	永年勤続優秀技能者表彰					
11	拓北電業 下浅氏 受賞					
11	協同鋼管 楡木氏 受賞					
13年 (2001)	3	無災害継続 1000日達成	4	MR21作戦パートII活動スター トする	2	ブッシュ米政権発足
	3	市政報告会開催	4	「なくすぞ3ム ジャンプ21」	2	えひめ丸がハワイ沖で米原潜 と衝突、沈没
	3	日鋼市議団4名による報告会 サンルート 37事業主参加	5	広域ごみ処理施設の安全祈願 祭举行される	4	小泉内閣発足
	4	パソコン導入	5	完全無災害480日達成	6	大阪、池田小児童殺傷事件発 生 8人死亡
	4	JSWの社内ランに接続仕様	9	西胆振地域廃棄物広域処理施 設主要機器、熱分解ドラム無 事据え付け完了	9	国内初の狂牛病の牛を確認
	4	第49回通常総会開催 58社	10	ケアハウス「ふれあい母恋」 建設地鎮祭執り行う	9	米中枢同時テロ
	4	健保会館	11	「平成14年11月オープン予定」	9	米国、アフガン報復攻撃開始
	5	製作所上期経営動向説明会	11		10	皇太子殿下ご夫妻に内親王愛 子様誕生
	6	安全衛生推進者研修会開催			12	
	7	塚田副社長協力会へ来訪				
	7	三役と意見交換				
	9	経営者懇談会開催				
10	登別石水亭にて 40社参加					
10	JSW 新規開発事業説明会					
11	無災害継続 1250日達成					
12	日成建設(株)退会					

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
14年 (2002)	4	澤田事務局長退任、村上新事務局長就任	3	MH冷凍機が室蘭文化センターに採用される	1	田中外相更迭される
	4	第50回通常総会開催 57社役員改選、宮本副会長退任 上田監査役退任 後任に、副会長永澤勝博氏、監査須賀川信之氏を選出	4	冷暖房空調システムは世界初のハイブリッド式となった	1	EU圏内でユーロ流通開始
	5	製作所上期経営動向説明会開催 43社出席	4	黒字安定、強靱な体質作りに向けMR21作戦パートⅢ始動	2	ムネオハウス疑惑、国会で取り上げられ追及される
	6	新規入会企業2社承認 (株)興伸工機、竹浪建設(株)	4	ファインクリスタルの中国工場稼働開始	4	雪印食品、偽装牛肉事件で遂に会社解散
	7	安全推進員宿泊研修開催	4	製作所本事務所建設安全祈願式が行われる	5	インド、パキスタン相ついで核実験実施、核保有国となる
	8	安全部会、西胆振広域施設見学会	6	日鋼室蘭グループ全所安全大会開催	5	経団連と日経連が統合し日本経済団体連合会(日本経団連)発足
	9	事故防止キャンペーン事業主、御崎門立	7	製作所、関連会社、協力会社参加で事故再発防止誓う	5	日本、韓国共同開催2002FIFAワールドカップ開幕
	10	経営者懇談会、JSW市議会議員市政報告会	8	1万トンプレス増強に向け祓魂式、安全祈願式	6	室蘭～大洗間フェリー航路が休止
	10	技尊協、井内鉄工 1名	8	室蘭市新富町にケアハウス『ふれあい母恋』を建設	7	台風6号上陸日本列島襲う
	10	救命救急法の講習会 開催 (入江消防署講師)	10	瑞泉鍛刀所3代目刀匠、堀井胤次氏 死去	7	輪西町に新・市民会館がオープン
	12	協力会50周年記念誌発刊	11	西胆振地域廃棄物広域処理施設、焼却炉火入れ式	8	住民票に11桁の番号 住基ネットワークが稼働
	15年 (2003)	2	生活協同組合コープクレア、退会	1	室蘭製作所の新本事務所 完成	2
3		協力会50周年記念品、配布	1	日鋼キャスティング・JSWクラッドスチールカンパニー会社設立	4	新型肺炎のSARS感染拡大、世界で774人死亡
4		統一地方選挙 市議会議員選挙	1	NHK『プロジェクトX』で日本製鋼所の技術紹介	5	りそなホールディングスに約2兆円の公的資金注入
5		第51回通常総会、会員58社	4	統一地方選挙 市議会議員選挙(室蘭:沼田、山川、登別:工藤、天神林)	7	宮崎県北部震度6クラスの地震が続けて3回発生
7		協力会安全祈願式 御傘山神社	4	西胆振地域廃棄物広域処理施設『メルトタワー21』落成式	8	フランス記録的な猛暑により1,100人が死亡
9		安全推進員、虻田青葉トンネル見学会	10	MR-21活動 レク大会開催(第1回目)	9	北海道釧路沖地震発生、死者1名多数の重軽傷者が出る
10		技尊協 太平電気 1名	10	1万トン水圧プレスを、1万4千トン水圧プレス(MAP)に増強リニューアル(世界最大級)	10	イラクで日本大使館の公用車が襲撃され外交官2人死亡
11		経営者懇談会開催	12	機関投資家、証券アナリスト向け第1回IR説明会を開催	12	地上デジタル放送が開始
			12	当年度、復配を実現	12	米軍がイラクのフセイン大統領を拘束
						出生率1.32で戦後最低となる
						北朝鮮金正日総書記が小泉首相との会談で拉致事件認め謝罪
						北朝鮮 拉致被害者5人が24年ぶりに日本帰国
					東北新幹線、盛岡～八戸延長開業	

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項	
16年 (2004)	3	安全部会主催 事業主懇談会 開催 ホテルサンルート	3	野村所長退任(常務就任)、佐藤育男所長就任	1	山口県の養鶏場で日本では79年ぶりに鳥インフルエンザが発生	
	4	第52回通常総会 会員58社	4	13メートルクラッド鋼管製造設備、新設	1	自衛隊がイラクへ派遣	
	5	(株)メガテック 入会	4	1機ブレード製造ライン工事、安全祈願式	2	アメリカでの狂牛病発生に伴う米国産牛肉輸入停止	
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	4	日鋼マネジメントサービス設立	7	新潟県、福井県で集中豪雨発生し死者15人重軽傷者多数被害	
	9	安全推進員 宿泊研修会	7	情報関連機器で、常陽工学を傘下に加える	8	夏季オリンピック、アテネ大会開幕、日本は金16銀9銅12	
	10	谷藤安全部会長、優良企業見学、全社安全発表出席(住金和歌山、横浜製作所)	10	埠頭ガス切断設備 完成	9	台風18号強風による大きな被害が出る	
	11	技尊協 拓北電業、室蘭運送各1名	10	MR-21活動 レク大会開催	9	ロシアでチェチェン独立を求め学校を占拠、犯人含め350人以上死亡	
	11	経営者研修会 開催	11	Jタワー売却	10	台風23号強風で帆船『海王丸』座礁	
	11	他企業見学研修会 ヤマキ船舶化工 22名参加	12	塔槽製品で中国大連石化向け6基4,340トンを受注	10	新潟県中越地震震度6強3回発生、死者39人被災者10万人以上	
	12	フジ美建工業(株) 入会	12	独NOI社と風力発電用ブレード製造、販売の提携 ブレード製造に参入	11	20年ぶり 新紙幣発行される(1万円、5千円、千円)	
	12	田上会長辞任、会長代行に永澤勝博氏			12	インドネシアのスマトラ島沖M9.0地震、津波発生で約29万人死亡	
	17年 (2005)	4	第53回通常総会 会員60社 役員改選 永澤勝博 会長 藤田 要 副会長 谷藤 毅 副会長	2	日鋼室蘭労働組合 60周年記念	1	全国でノロウイルスを発症、死者8人発症者4,100人
		5	第1回業種別小委員会開催 (製品製造G・建設工事G・修繕工事Gに分れ共通事項を討議)	3	新日本製鐵、神鋼環境ソリューションと3社で室蘭環境プラントサービスを設立、北海道PCB廃棄物処理施設設置工事を受注	3	インドネシアのスマトラ島でM8.7の地震が発生犠牲者約2,000人
7		協力会安全祈願式 御傘山神社	5	テクニカルセミナー(技術伝承活動)開始	4	室蘭市の人口が10万人を割る(99,113人)	
10		(株)室町興業 入会	6	風力発電用ブレード製造ライン完成	4	JR福知山線脱線事故 快速電車スピード出過ぎマンションに激突し死者107人、負傷者400人以上	
10		安全推進員見学研修会、北電泊原発見学会	7	風力発電用ブレード製造会社、J-Win設立	7	イギリスで地下鉄、路線バスなどアルカイダ自爆テロ死者50人以上	
10		無災害500日達成 所長表彰	9	室蘭新エネ開発(株) 設立	9	エジプトでもアルカイダによる自爆テロで死者80人以上	
10		全社安全活動発表会(広島製作所)(株)島下工業、発表	10	MR-21活動 レク大会開催	9	衆議院議員総選挙で自民党326議席獲得し大勝	
10		経営者研修会開催 早川副所長より操業、設備、修繕計画説明	12	J-Win風力発電用ブレード初出荷	9	母恋郵便局に強盗1,500万円奪う	
11		第2回業種別小委員会開催			10	パキスタンでM7.6の地震発生し死者1,000人以上	
11		技尊協 田上組、太平電気、小林架設 各1名表彰			11	皇室紀宮清子内親王殿下ご結婚	
11		藤田副会長 退任			12	1年通じ1899年以来初めて死亡数が出生数を上回る	

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
18年 (2006)	1	第1回新年賀詞交換会開催	1	構内市水道導入に伴う水道料金変更	1	年末年始の大雪による死者94人
	2	43社 63名参加 事業主メンタルヘルスセミナー開催	2	クウェートKNPC社から、リアクター12基受注	1	『ライブドアショック』で東京証券取引所が設立以来初めて全面停止
	2	協力会未加入業者 4社 安全部会活動参加	4	内部通報制度 (H19コンプライアンス・ライン改称) の導入	2	冬季トリノオリンピック開幕、日本はアジア勢初の金メダル1、銀銅は0
	3	アーム厚産室蘭支店、退会	5	オフサイトミーティングがスタート	3	室蘭～八戸間フェリー航路が休止
	4	第54回通常総会 会員59社 役員改選 永澤会長・谷藤副会長留任、鈴木一彦副会長就任	5	社債格付がAランクへ2段階引上げられる	3	第1回WBC開催で王貞治監督率いる日本が優勝
	4	協力会費一律月額7千円へ	6	工程外注プロジェクトチーム活動キックオフ	3	オウム真理教の松本知津夫、死刑が確定
	5	第3回事業主による業種別小委員会	6	御前水運動公園パークゴルフ場開設	5	インドネシア、ジャワ島M6.3の地震発生し死者5,500人以上
	6	750日完全無災害表彰	6	構内初の風力発電機(2,000kw)を構内に設置	7	北朝鮮が日本海に7発のミサイル発射
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	8	工程外注のグループ討議、関係事業所に説明会	7	全国各地で大雨被害27名死亡
	7	リスクアセスメント 講習会開催 (健保会館)	9	派遣法の説明会 (行程外注)	9	天皇家の秋篠宮紀子様が、男子ご出産『悠仁』さま
	10	協力会未加入業者 5社 安全部会活動参加 (計9社)	9	北海道労働局	9	九州を中心に台風13号が猛威、死者8人、負傷者200人
11	市政報告会及び経営者研修会開催 (蓬峯殿)	9	埠頭風力発電所、入江プール	9	北朝鮮が地下核実験を実施	
11	技尊協 高田組、拓北電業 各1名表彰	10	太陽光発電所 完成	10	北海道佐呂間町で瞬間風速80mの竜巻発生、9人死亡21人重軽傷	
			10	MR-21活動 レク大会開催	11	北朝鮮が地下核実験を実施
					12	イラクのサダム・フセイン元大統領の死刑が執行される
19年 (2007)	1	第2回新年賀詞交換会 47社 70名参加	4	統一地方選挙 市議会議員選挙 (室蘭:沼田、山川、登別:工藤、天神林)	2	第一回東京マラソン開催
	2	第4回事業主による業種別小委員会	5	原子力カルネサンスに因る為、大規模設備投資発表	2	社保庁『消えた年金問題』表面化
	2	完全無災害1000日達成 表彰	5	400T-M、マニプレーター導入(1万4千トン水圧プレス)	3	JR東室蘭駅に自由通路が開通
	3	フジタ札幌支店 協力会退会	5	J-Win ブレードを海外発出荷	4	室蘭中島町に西胆振最大の商業施設『モルエ中島』オープン
	3	単価改正のお願いを提出 (各事業所毎に個別交渉)	6	日鋼設計が日鋼システムエンジニアリングを吸収合併	4	ロシアのエリツィン前大統領が死去
	5	第55回通常総会 会員59社	7	室蘭港祭りインゴットマークを取付けたねりこみみこし製作最優秀賞受賞	6	宮沢喜一元首相が死去
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	7	品川区大崎に本社移転、本社(千代田区)と府中本社(府中市)を統合	7	新潟中越沖地震震度6強が発生、死者7人負傷者800人以上
	8	PCBの室蘭協力会総会を見学	8	構内2基目となる風力発電J82-2.0設置 (国内最大級)	7	参議院選挙で自民党が民主党に歴史的大敗
	9	第5回事業主による業種別小委員会	9	買収防衛策導入	7	中国で食品偽造、『段ボール肉まん』が製造販売されている事が報道
	9	安全推進委員宿泊研修会 (登別万世閣)	9	完全無災害160日達成	8	北海道『石屋製菓』商品偽造発覚し販売停止
	10	林自工 協力会退会	10	創業100周年記念イベント	8	米国サブプライムローンの焦付き急増、米株式市場暴落し世界同時株安
	10	事業主研修会、開催 (石狩工業地区見学)	10	MR-21活動 レク大会開催	9	安倍晋三首相が突然の退陣表明、福田康夫氏が初の親子2代の首相
10	日鋼100周年記念として電光 掲示板を裏門に贈呈	11	日本製鋼所 創業100周年を迎える	10	郵政民営化がスタート	
11	技尊協 芝浦産業、小川設備 各1名表彰	11	EPR型原子炉圧力容器用フランジ一体型ノズルシェルに『素形材産業技術賞』	10	北海道苫小牧の『ミートホープ』が食肉偽装事件	
11	紙屋組、退会	11	室蘭製作所の迎賓館『瑞泉閣』をリニューアル			
12	無災害250日表彰	12	J-Win ブレード100本目を完成			

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
20年 (2008)	1	門立ち 正門 御崎門	3	完全無災害320日達成	1	室蘭市祝津地区の市営風力発電施設、落雷で羽根が落下
	1	第3回新年賀詞交換会 51社 80名参加	5	中国四川省大地震へ義援金	1	中国冷凍餃子中毒事件発覚、製品から高濃度の殺虫剤検出
	4	第56回通常総会 会員57社 役員改選 永澤会長、鈴木副会長留任、谷藤副会長退任、高田利春氏、副会長就任	6	日本製鋼所、株価過去最高値	3	室蘭商業高校が閉校（開校85年に幕）
	5	第6回事業主による業種別小委員会	7	洞爺湖サミット開催中に各国大使が製作所訪問	5	中国四川省で大地震発生、死者・行方不明者8万人以上
	6	中国四川省地震災害、義援金	8	御傘山神社例大祭で神輿修復	6	白鳥大橋が開通10周年
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	10	仏AREVA社と原子力製品の長期供給契約締結	6	東京秋葉原で無差別殺傷事件、歩行者17人を切付け7人死亡
	8	すこやかワーク推進事業	10	MR-21活動 レク大会開催	7	主要国首脳会議G8 洞爺湖サミット開催
	8	無災害500日表彰	11	完全無災害450日達成	7	中国で初の五輪開催、北京オリンピック開幕
	9	全社安全活動発表会（室蘭） 木藤安全部会長発表	11	追加大規模設備投資発表	9	福田首相が突然の退陣表明、新首相に麻生太郎氏
	10	技尊協 小林架設、ムロテツ各社1名	12	第4機械工場増築工事、竣工	9	『リーマンショック』米証券大手リーマンブラザーズ破綻し世界的金融危機
	11	事業主研修会「脳卒中の予防と治療」			10	日本人物理学者3人、科学者1人にノーベル賞受賞
	11	協力会未加入業者 3社 安全部会活動参加（計12社）			11	最後のフェリー航路、室蘭～青森間フェリー航路が廃止
11	第7回事業主による業種別小委員会			11	アメリカ大統領選挙で初の黒人大統領、バラク・オバマ氏	
12	すこやかワーク推進事業個別指導会					
21年 (2009)	1	第4回新年賀詞交換会 48社 88名参加	2	佐藤所長退任（常務就任）、村井悦夫所長就任	1	函館どつく、檜崎造船が合併
	1	構内業者内、有機溶剤廃棄物廃棄完了	6	永田昌久社長退任（会長就任）、佐藤育男社長就任	2	むろらん広域センタービル完成
	2	すこやかワーク衛生講話1年間活動終了	6	製鋼工場増設 完成	3	第2回WBCで日本が決勝戦で韓国を破り2連覇
	4	第57回通常総会 会員57社	6	第4鉄構工場増築 完成	4	北朝鮮が、弾道ミサイル発射
	4	安全衛生会議にて、『安全活動計画』発表スタート	10	MR-21活動 レク大会中止（インフルエンザ蔓延の為）	5	日本、ロシアと原子力協定
	5	第8回事業主による業種別小委員会	11	豪シェブロン社クラッド鋼管過去最大受注	5	新型インフルエンザ世界で大流行死者2万人、日本でも約200人
	6	オフサイトミーティング開催 所長説明会（1号役宅）	11	インドに現地法人設立、販売網整備	7	新日本製鐵室蘭製鐵所が創業100周年
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	12	永田昌久会長 ご逝去	8	有権者が公判に加わる裁判員裁判がスタート
	7	安全推進員 宿泊研修会（登別グランド）			8	衆議院議員選挙で民主党が大勝、自民党が初の第2党へ
	7	足場改正法による講習会開催			9	室蘭から北海道初の総理大臣、鳩山由紀夫
	9	木戸口木型製作所 竹浪建設退会			10	日本航空（JAL）が、企業再生支援機構の元で再生へ
	9	安全推進員研修会 中山機械、北海道シャーリング見学			11	沖縄県普天間基地移設問題、沖縄県で猛反発
11	日本製鋼所東京本社 表敬訪問					
11	技尊協 日豊工業、1名					
11	第9回事業主による業種別小委員会					
12	完全無災害1000日達成（12/29）					

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
22年 (2010)	1	第5回新年賀詞交換会 47社 86名参加	1	鋼友寮新築 完成(新富独身寮閉鎖)	1	118年続いた丸井今井室蘭店が閉店
	1	無災害1000日表彰	3	第2熱処理工場、第2鍛錬工場新築完成	1	カリブ海ハイチでM7の大地震発生、死者23万人
	4	臨時総会 会員企業の再編 55社から46社 協力会会則 一部変更 戸田建設、博信建設、水谷エンジニアリング 入会	3	1万4千トン油圧プレス(SHIP)完成	4	宮崎県で口蹄疫の被害が拡大 中国が日本を抜いて国内総生産世界2位
	5	第58回通常総会 会員46社 役員改選 永澤会長、鈴木副会長、高田副会長留任	3	日鋼記念病院から社会医療法人「母恋」に変わる	4	殺人事件の時効が廃止
	5	副所長、安全環境部による各事業所ヒアリング	4	中国顧客向け初の直接輸出契約締結(原子力部材) 村井所長退任(常務就任) 早川保所長就任	6	鳩山首相が普天間移設問題、自らの『政治と金』の責任を取り退陣 新首相に菅直人氏 小惑星イトカワから惑星探査機『はやぶさ』が7年ぶりに帰還
	6	第10回事業主による業種別小委員会	4	第2本事務所新築 完成 大和ミュージアムの戦艦『陸奥』41センチ主砲身2号砲が製作所製造と判明、銘板寄贈	7	参議院議員選挙で民主党が大敗、再び『ねじれ国会』に
	7	協会安全祈願式 御傘山神社	5	技術、技能の伝承『はがね塾』新設	8	チリ鉱山落盤事故、69日ぶりに作業員33人全員を救助
	7	安全衛生会議にて『安全改善活動報告』スタート	8	スクラップ切断工場新築 完成	9	尖閣諸島で中国漁船が海上保安庁の巡視船に衝突
	8	本社安全表彰 安全衛生部会受賞	10	MR-21活動 レク大会開催	10	ノーベル化学賞に日本人2人が受賞
	10	第11回事業主による業種別小委員会	10	スポーツ大会が日鋼オリンピックとして開催	11	北朝鮮が韓国延坪島に砲撃、朝鮮半島緊迫
	11	技尊協 島下工業、日興塗装、各社1名				
	11	事業主研修会 『生活習慣病予防』講演開催				
11	安全衛生部会、体感教育実施(ユニック車操作)					
23年 (2011)	1	第6回新年賀詞交換会 43社 88名参加	3	統合新工場・第5熱処理工場、第5機械工場新築 完成	1	霧島山新燃岳が52年ぶりに爆発的噴火
	5	第59回通常総会 会員46社	3	東日本大震災被災者へ義援金拠出	2	ニュージーランドでM6.3の地震発生、日本人28人含む200人以上の犠牲者
	6	第12回事業主による業種別小委員会	4	『組織変更』『執行役員制』を実施	3	東日本大震災M9、観測史上最大の巨大地震発生 観測史上最大級の大津波発生、死者行方不明者が約2万人 津波による停電で福島第一原発炉心溶融、水素爆発、建屋崩壊等相次ぐ
	7	協会安全祈願式 御傘山神社	4	統一地方選挙 市議会議員選挙(室蘭:早川、山川、登別:二瓶、天神林)	4	室蘭市市長選挙、新宮市長退任、新市長に青山剛氏
	7	安全衛生会議にて『リスク改善報告』スタート	6	泊原発停止のため 夏季節電対応(計画停電の恐れ)	5	米国大統領 同時多発テロ首謀者アルカイダのウサマ・ビンラディン殺害と発表
	9	安全部会 振動工具特別講習実施	7	日鋼オリンピック開催	7	地上アナログ放送終了、デジタル放送へ切替
	10	オフサイトミーティング 所長説明会(1号役宅)	8	日鋼製風車が国内シェア1位	7	サッカー女子W杯、『なでしこジャパン』が初優勝
	11	技尊協 門伝工業所、1名	10	MR-21活動 レク大会開催	8	菅首相退陣、新首相に野田佳彦氏
	11	事業主研修会 日鋼室蘭新設工場見学	11	伊達ウィンドファーム竣工(J82風力発電機5基)	9	天皇陛下 来蘭
	12	250日無災害安全表彰			10	円が最高値を更新 1ドル=75.32円
					10	世界の人口70億人超える
					11	大阪ダブル選挙『大阪維新の会』圧勝
				12	北朝鮮金正日総書記死去、後継者に三男正恩氏	

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
24年 (2012)	1	第7回新年賀詞交換会 43社 97名参加	4	無災害160日達成	1	中華民国(台湾)総統選挙・ 馬英九氏再選
	2	第13回事業主による業種別小 委員会	7	日鋼オリンピック開催	2	自立式鉄塔世界一、高さ634m 東京スカイツリー完成
	2	村上事務局長退任、村井進新 事務局長就任	9	特溶工場ESR更新	3	ロシア大統領選挙ウラジミール・ プーチン氏当選
	4	第60回通常総会 会員46社 役員改選 永澤会長、高田副 会長留任 鈴木副会長退任、佐藤幸哉氏 副会長就任	10	MR-21活動 レク大会開催	4	北朝鮮が長距離弾道ミサイル 発射
	6	門伝工業所 退会	10	室蘭市開港140年・市政施行90 年記念事業 室蘭ものづくり軌跡フェアに て早川所長 記念講演	5	フランス大統領選、現サルコ ジ氏を抑えフランソワ・オラ ンド氏当選
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社			6	エジプトのムバラク前大統領 終身刑、大統領選挙ムハンマ ド・ムルシー氏当選
	7	オフサイトミーティング 所 長説明会(1号役宅)			7	室蘭開港140周年、市政施行 90年式典
	9	第14回事業主による業種別小 委員会			7	夏季オリンピック、ロンドン 大会開幕
	10	事業主研修会			8	大韓民国の李明博大統領が島 根県『竹島』に不法上陸、天 皇謝罪要求
	11	技尊協 拓北電業、太平電気 各社1名			9	日本政府が尖閣諸島の3島国 有化、中国が過去最大級の反 日デモ
	25年 (2013)	1	第8回新年賀詞交換会 蓬峯殿	3	御幸橋架け替え	1
1		創立60周年記念誌発行	3	早川保所長退任	2	ソロモン諸島沖地震(M8.0) 発生
2		第15回事業主による業種別小 委員会	4	柴田尚所長就任	3	習近平・中国国家主席就任
3		村井進事務局長退任	4	低操業対策の実施	4	追直漁港沖合人工島「Mラン ド」供用開始
4		今野均新事務局長就任	5	「COST-CB2」 鋳鋼を用いた 車室を製造・出荷	5	東京スカイツリーからのテレ ビ放送開始
4		無災害750日表彰	6	J82洋上風車初号機が運転開始	6	室蘭夜景鑑賞バスツアーが運 行開始
4		第61回通常総会 会員45社 会場 健保会館	7	無災害160日達成	7	妖怪ウォッチのシリーズ第1 作目が発売
6		製作所・関連会社 上期経営 動向説明会	9	日鋼オリンピック開催	8	「特別警報」の運用開始
7		協力会安全祈願式 御傘山神社	9	J100-2.7MW初号機が運転開始	9	2020年夏季オリンピックの開 催都市が東京に決定
7		安全推進員研修会 PCB処理 施設見学	9	室蘭環境プラントサービス(株) がプラズマ溶融分解施設(増 設施設)の商業運転を開始	10	フィリピンのボホール島地震 (M7.2) 発生
7		第16回事業主による業種別小 委員会	10	MR-21活動 レク大会開催	11	ソニーよりPlayStation 4発売
10		製作所・関連会社 下期経営 動向説明会	10	北海道厚産(株)と(株)日鋼室蘭マ ネジメントサービスが合併し 日鋼室蘭サービスを発足	12	『和食-日本人の伝統的な食 文化』が無形文化遺産に登録
11	事業主研修会 ビジネスEXPO 27thに参加	11	「COST-FB2」 ロータ初出荷			
11	技尊協 佐藤商会、小川工業 各社1名					
12	第17回事業主による業種別小 委員会					

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
26年 (2014)	4	第62回通常総会 会員45社 会場 健保会館 役員改選 永澤会長退任、 佐藤幸哉氏会長就任、 木藤康夫氏副会長就任、 高田副会長留任	1	日鋼商事(株)と(株)YPKが合併し 日鋼YPK商事(株)を発足	1	箱根駅伝第90回記念大会開催 (総合優勝東洋大学)
	5	製作所・関連会社 上期経営 動向説明会	2	風力室設置	2	冬季五輪ソチ大会開幕
	6	安全推進員研修会 瑞泉閣見学	3	オーストラリア向け世界初の FLNG用クラッド鋼管出荷完了	3	あべのハルカス開業
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	4	Webにっこう室蘭スタート	3	「笑っていいとも！」が放送 終了
	7	献血推進活動に対して厚生労働 大臣より感謝状拝受	4	高橋はるみ北海道知事来所	4	消費税が8%となる
	8	ムロテツ 退会	5	室蘭製作所向け貨物船「第二 十七量安丸」初入港	5	伊豆大島近海地震 (M6.0) 発生
	9	事業主研修会 北海道産業安全 衛生大会に参加	7	超大型一体低圧タービンロー タ軸累計出荷300本達成	6	FIFAワールドカップブラジ ル大会開幕
	9	第18回事業主による業種別小 委員会	9	日鋼オリンピック開催	7	STAP細胞に関する論文2本 を撤回
	10	製作所・関連会社 下期経営 動向説明会	10	MR-21活動 レク大会開催	8	有志連合国がイラクに展開す るISILに対して空爆を開始
	11	技尊協 協同鋼管、鎌田鉄工 各社1名	10	日鋼デザイン、日鋼キャステ ィング、JSW Clad Steel Plate Companyを日鋼工営に吸収 し、日鋼MEC(株)を発足	9	御嶽山が7年ぶりに噴火(登 山者ら58名死亡、行方不明5 人)
				10	I2Cr鋼タービンロータ軸累計 出荷200本達成	10
					11	長野県神城断層地震 (M6.7) 発生
					12	小惑星探査機「はやぶさ2」 打ち上げ
27年 (2015)	1	第9回新年賀詞交換会 蓬峽殿	1	中央アジア向けクラッド鋼管 過去最大受注出荷完了	1	「イスラム国」による日本人 拘束事件発生
	2	無災害500日表彰			2	日本郵便12種類の新デザイン 普通切手発売開始
	2	第19回事業主による業種別小 委員会	1	99式自走155mmりゅう弾砲(99 HSP) オーバーホール第1号 機完成出荷式	3	「トワイライトエクスプレス」 運行を終了
	4	製作所 上期経営動向説明会	3	洋上風車杭打ちハンマー用ア ンビル初号機完成	4	北海道苫小牧市ホクト工場内 で火災事故(4名死亡)
	5	関連会社 上期経営動向説明会	3	水素ステーション本格稼働	5	口永良部島爆発的噴火(噴火 警戒レベル5)
	5	第63回通常総会 会員44社 会場 登別グランドホテル	4	統一地方選挙 市議会議員選挙 (室蘭:早川、鈴木 登別: 天神林、二瓶)	6	東海道新幹線のぞみ225号の 車内で焼身自殺
	6	第20回事業主による業種別小 委員会	4	統一地方選挙 市議会議員選挙 (室蘭:早川、鈴木 登別: 天神林、二瓶)	7	室蘭市消防署蘭北支署を設置
	6	三和工業 退会	5	無災害160日達成	8	寝台特急「北斗星」の運行終了
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	7	日鋼オリンピック開催	9	安全保障関連法が成立(集団 的自衛権の行使が可能に)
	7	安全推進員研修会 海上保安 庁「えとも」見学	7	350t以上の大型鋼塊製造数累 計1,000本達成	10	マイナンバーの指定が始まる
	8	事業主研修会 「企業リスク 対策について」	7	クリアランス金属再利用推進 に向けた国家プロジェクトに 参画	11	国産初のジェット旅客機MRJ が初飛行
	11	技尊協 拓北電業、島下工業 各社1名	9	MR-21活動 レク大会開催	12	札幌市電ループ運行開始
11	無災害750日表彰	11	A-USC回転試験用ローター 軸材完成出荷			
12	第21回事業主による業種別小 委員会	11	館野万吉名誉顧問 ご逝去			

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
28年 (2016)	1	第10回新年賀詞交換会 蓬峯殿	2	日本製鋼所室蘭労働組合70周年	1	国産初のステルス実験機「X-2」
	4	第64回通常総会 会員43社	2	無災害160日達成	1	初公開
		会場 健保会館	3	水素吸蔵合金を用いた自立型	2	清原和博容疑者、覚せい剤取
	5	製作所・関連会社 上期経営	3	水素エネルギー供給システム	2	締法違反で現行犯逮捕
		動向説明会		「H2One™」がハウステンボス	3	北海道新幹線開業
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社		の「変なホテル」で運用開始	3	熊本地震 (M7.3) 発生
	7	無災害1000日表彰	3	柴田尚所長退任	4	測量山ライトアップが連続点
	9	第22回事業主による業種別小	3	室蘭製作所 固定資産の減損	4	灯1万日達成
		委員会	3	実施 (2015~17年の3年間実施)	5	オバマ米大統領が広島を訪問
	9	安全推進員研修会 陸上自衛	4	岩本隆志所長就任	6	英国国民投票でEU離脱派が勝利
		隊千歳北駐屯地「第71戦車連	4	アライアンス室設置	7	Pokémon GOがサービス開始
	9	協力会事業所紹介パンフレッ	7	室蘭製作所 (320日)	8	夏季五輪リオデジャネイロ大
	トの作製、配布		関連会社 (750日)	8	会開幕	
11	技尊協 佐藤商会、協同鋼管		日本製鋼所室蘭協力会 (1000日)	9	『こちら葛飾区亀有公園前派	
	各社1名	9	トリプル無災害達成	9	出所』連載終了	
11	製作所・関連会社 下期経営	9	MR-21活動 レク大会開催	10	「PlayStation VR」発売	
	動向説明会	9	日鋼オリンピック開催	11	米大統領選でドナルド・トラ	
12	三位一体 無災害480日表彰	11	5400tコールドレベラー鋼板	11	ンプ当選	
		11	矯正装置竣工式開催	12	男性アイドルグループSMAP	
		12	無災害480日達成	12	解散	
		12	お客様サポート部設立			
29年 (2017)	1	第11回新年賀詞交換会 蓬峯殿	1	メンター制度導入	1	稀勢の里第72代横綱昇進
	2	事業主研修会 室蘭テクノセ	2	日本鉄鋼連盟「年間無災害賞」	2	金正男マレーシア暗殺事件
		ンター事業概要説明会	2	受賞	3	準中型自動車・準中型免許の
	3	無災害1250日表彰	2	伊達黄金ウインドファーム営	3	新設
	3	第23回事業主による業種別小	2	業運転開始	4	フィギュアスケート選手の浅
		委員会	3	低操業対策 (一時帰休) を実施	4	田真央現役引退
	4	今野均事務局長退任、高橋勉	3	ブラジルにおける鍛造品製	5	南スーダンPKO部隊帰国
		新事務局長就任	3	造・販売の合併会社 (ゲルダ	6	上野動物園でパンダの赤ちゃ
	4	第65回通常総会 会員43社	3	ウサミット) 設立	6	ん誕生
		会場 健保会館	3	平成28年度 年度内無災害達成	7	アイヌ遺骨ドイツから返還
	4	製作所・関連会社 上期経営	3	佐藤育男社長退任	8	公的年金受給資格期間10年に
	動向説明会	4	宮内直孝社長就任	8	短縮	
5	製作所・関連会社との昼食会	4	AK50運動展開	9	2024年夏季オリンピックパリ	
	実施	4	12Cr鋼タービンロータ軸累	9	開催決定	
6	安全推進員研修会 航空自衛	9	計製造数300本達成	10	室蘭市営望洋台霊園の共同墓	
	隊千歳基地「第2航空団」見	9	新事業推進本部設立	10	を供用開始	
7	協力会安全祈願式 御傘山神社	10	日本製鋼所110周年	11	トランプ米大統領初来日	
7	蒲田工業協同組合 (木鶏会)	11	「ブラタモリ」で室蘭製作所	11	2019年4月30日の天皇退位が	
	との交流会実施	11	放映	12	決定	
9	第24回事業主による業種別小	12	航空機複合材工場竣工式開催			
	委員会					
10	製作所・関連会社 下期経営					
	動向説明会					
11	技尊協 水谷エンジニアリン					
	グ、今野鉄工 各社1名					

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
30年 (2018)	1	第12回新年賀詞交換会 1号 役宅	1	無災害160日達成	1	皆既月食「スーパー・ブルー・ ブラッドムーン」
	2	事業主研修会 市政報告会	2	大西敬三名誉顧問 ご逝去	2	冬季五輪平昌大会開幕
	3	第25回事業主による業種別小 委員会	4	新中計JGP2020開始	3	PHS新規契約受付終了
	4	第66回通常総会 会員43社 会場 健保会館 役員改選 佐藤会長、木藤副 会長留任、高田副会長退任、 宮本一章氏副会長就任	4	高橋はるみ北海道知事来所	4	小学校で道徳の教科化
	4	製作所・関連会社 上期経営 動向説明会	5	航空機事業推進室の初荷式	5	大学アメフト反則タックル問題
	4	無災害250日表彰	7	運動イベント初開催	6	史上初米朝首脳会談
	6	安全推進員研修会 千歳防災 学習交流センター「そなえー る」体験	7	「吉田類 北海道ぶらり街めぐ り 胆振編」で瑞泉閣・鍛刀 所紹介	6	宮古-室蘭間のフェリー航路 就航
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	8	瑞泉鍛刀所100周年	7	FIFAワールドカップロシア 大会フランス優勝
	7	月島機械(株)との商談会及び懇 親会の実施	8	無災害160日達成	8	第100回全国高等学校野球選 手権大会開催
	9	第26回事業主による業種別小 委員会	9	Hinkley Point C 原子力発電 所向け発電機軸材(世界最大) 製造出荷	9	北海道胆振中東部地震(室蘭 市では震度5弱を記録)
	10	製作所・関連会社 下期経営 動向説明会	10	JIS Q 9100 認証取得	10	白鳥大橋開通20周年記念イベ ント開催
	10	月島機械市川工場への工場見 学会	11	瑞泉鍛刀所当主交代式 開催	11	日産カルロス・ゴーン会長逮捕 生涯学習センター「きらん」 を開設
11	事業主研修会 広島製作所見学			12		
11	製作所・関連会社との昼食会 実施					
12	無災害500日表彰					
31年 ・ 令和 元年 (2019)	1	第13回新年賀詞交換会 蓬峯殿	1	無災害320日達成	1	第198回通常国会招集(平成 最後の通常国会)
	3	第27回事業主による業種別小 委員会	2	日本鉄鋼連盟「年間無災害賞」 受賞	2	日本・EU経済連携協定発効
	4	第67回通常総会 会員43社 会場 健保会館	3	健保会館閉館	3	イチロー現役引退
	5	製作所・関連会社 上期経営 動向説明会	4	統一地方選挙 市議会議員選 挙(室蘭:早川、鈴木 登別: 天神林、二瓶)	4	アイヌ民族支援法(アイヌ新 法)成立
	6	安全推進員研修会 体験型防 災学習施設 札幌市民防災セ ンター 体験学習	4	日鋼情報システムを日本製鋼 所に吸収	5	令和に改元(憲政史上初の生 前退位)
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	4	風力発電機事業(製造・販売) の撤退	6	山形県沖地震(M6.7)発生
	8	無災害750日表彰	4	月島機械(株)室蘭工場開所式・ 起動式開催	7	京都アニメーション放火殺人 事件
	10	製作所・関連会社 下期経営 動向説明会	5	室蘭製作所文化財が「日本遺 産」に認定	8	青少年科学館から蒸気機関車 (D51-560)を旧室蘭駅舎に 移設
	11	技尊協 今野鉄工、御崎鉄工 各社1名	6	航空機複合材製品の初荷式	9	ラグビー W杯日本大会開幕
			6	無災害480日達成	10	消費税が10%(標準税率)に なる
			7	JIS Q 9100 拡大認証取得	10	世界遺産首里城火災
		8	瑞泉閣耐震補強工事開始	11	ローマ教皇38年ぶり来日	
		8	室蘭銅合金(株)発足	12	国立競技場オープニングイベ ント開催	
		9	国立大学法人室蘭工業大学と 包括連携研究協力等に関する 協定を締結			
		10	月島機械(株)室蘭工場の初荷式			
		11	無災害640日達成			

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
2年 (2020)	1	第15回新年賀詞交換会 蓬岷殿	4	日本製鋼所の鉄鋼・風力事業と	1	日本で新型コロナウイルス感
	2	事業主研修会・事業主小委員		日鋼検査サービス、日鋼機械	2	染者初確認
		会 合同開催 働き方改革・		センター、J-Winを日鋼MEC	2	日本で新型コロナウイルス初
		受動喫煙について		に吸収し、日本製鋼所M&E	3	の死者発生
	4	第68回通常総会 会員43社		株式会社 発足	3	夏季五輪東京大会延期決定
		新型コロナウイルス感染防止		代表取締役社長	4	宮古-室蘭航路に代わり八戸-
		の為、書面にて議案審議		岩本隆志氏	4	室蘭航路開設
	7	M&E・日鋼運輸 上期経営		取締役室蘭製作所長	5	パキスタン航空機墜落死者97人
		動向説明会		工藤秀尚氏	6	全世界で新型コロナウイルス
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	7	瑞泉閣耐震補強工事完了	6	感染者数1000万人超え
	11	技尊協 佐藤商会、フジ美建	7	圧延工場 圧延機電動化・加	7	レジ袋有料化スタート
		工業 各社1名		熱炉3号リジェネ化 竣工式	7	ウポポイ(民族共生象徴空間)
12	無災害250日表彰(辞退)		開催	7	開館	
12	M&E・日鋼運輸 下期経営	8	御傘山神社例大祭・弔魂祭	8	安倍首相健康問題で辞意表明	
	動向説明会		新型コロナ感染防止のため規	9	第99代菅義偉内閣誕生	
			模縮小開催	10	日本学術会議推薦の6人任命	
		8	各部署・関連会社 事務所移	11	拒否	
			動 完了	11	ソニーよりPlayStation 5発売	
		11	旧圧延ボイラー1号缶汽水ド	12	小惑星探査機「はやぶさ2」	
			ラム撤去工事	12	が地球へ帰還	
3年 (2021)	2	事業主研修会・事業主小委員	3	岩本隆志社長退任	1	大学入学共通テスト開始
		会 合同開催 溶接ヒューム	4	工藤秀尚社長就任	1	ジョー・バイデン氏が第46代
		に係る法改正・防塵マスクに	4	営業本部組織改正	1	米大統領に就任
		ついて	4	(株)日本製鋼所より水素事業	2	コロナワクチン国内接種開始
	3	業種別事業主意見交換会開催		譲受	2	室蘭市青少年科学館と室蘭市
	4	第69回通常総会 会員43社	4	新中計JGP2025開始	3	図書館を閉館
		会場 講堂	4	新作業服導入(配布完了は9	4	松山英樹マスターズ優勝
	4	M&E・日鋼運輸 上期経営	4	月)	5	改正少年法成立
		動向説明会	6	無災害160日達成	6	全国で職域接種開始
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社	7	新型コロナワクチン職域接種	7	2020年夏季五輪東京大会開幕
	8	無災害250日表彰(500日)		実施	8	米軍アフガニスタン完全撤退
	11	M&E・日鋼運輸 下期経営	7	ガリウムナイトライド工場竣	9	道東太平洋沿岸で記録的赤潮
	動向説明会		工式 開催	9	発生	
11	技尊協 フジ美建工業 1名	8	御傘山神社例大祭・弔魂祭	10	第100代岸田文雄内閣誕生	
12	協力会事業所紹介パンフレッ		新型コロナ感染防止のため規	11	新500円硬貨(3代目)発行	
	トの更新作製、配布		模縮小開催	12	「えみらん」(環境科学館・室	
12	協力会Webサイト作成、立上	8	健保会館跡地にツルハドラッ		蘭市図書館)を開館	
	げ(n-m-k.com)		グオープン			
		9	ノーベル物理学賞受賞の天野			
			浩教授 来社			
		10	鋼材鋼管事業再構築による鋼			
			管事業縮小			
		12	無災害160日達成			
		12	一号役宅営業終了			

年	月	日鋼協力会事項	月	(株)日本製鋼所室蘭製作所事項	月	一般事項
4年 (2022)	3	室町興業 退会	2	「鋼の友」創刊100周年	1	フンガ・トンガ=フンガ・ハ アパイ火山大規模噴火
	4	第70回通常総会 会員42社 会場 講堂 役員改選 佐藤会長退任、宮 本一章氏会長就任、木藤副会 長留任、小川和満氏副会長就 任	3	瑞泉鍛刀所第四代刀匠堀井重克 (刀匠名 堀井胤匡) 氏 退職	2	冬季五輪北京大会開幕
			3	室蘭銅合金工場安全祈願式 開催	2	ロシアのウクライナ侵攻
			5	工藤秀尚社長退任	3	JR北海道ロイズタウン駅開業
	4	無災害250日表彰 (750日)	6	武谷健吾社長就任	4	室蘭市体育館が宮の森から入 江町に移転
	6	日鋼運輸 上期経営動向説明会	6	事業ユニット制の廃止と品質 管理体制の整備と強化の組織 改正	4	知床半島沖で観光船遭難事故
	7	協力会安全祈願式 御傘山神社			4	成年年齢18歳に引き下げ
	11	技尊協 昭和建设 1名	8	御傘山神社例大祭・弔魂祭 新型コロナ感染防止のため規 模縮小開催	5	バイデン米大統領初来日
	12	無災害250日表彰 (1000日)	8	第2鉄構工場にて横延伸装置 (通称: オープン) の初号機 が完成	6	Internet Explorer サポート 終了
			11	無災害160日達成	7	安倍晋三元首相銃撃事件
					8	旧ソ連ゴルバチョフ元大統領 死去
					9	故安倍晋三国葬儀 催行
				9	英国エリザベス二世女王陛下 崩御	

## 編 集 後 記

皆様方のご協力を得て、創立70周年記念誌発行の運びになりました。新たに60周年から10年間の出来事を掲載しております。

本記念誌発行に際してご祝辞を頂いた関係者の皆様、思い出を寄稿下さいました諸先輩方々、皆様に厚く御礼申し上げます。

編集にあたり40・50・60周年記念誌を参考に、又『鋼の友』『にっこう』から多くの記事、資料を転載させて頂きました。

ご指導いただいた日光印刷様、終始ご尽力された編集委員内外の多くの方々にお礼申し上げます。

日本製鋼所室蘭協力は昭和27年に創立され日本製鋼所の製造を支えた諸先輩方から引き継がれ、現在に至っております。

先輩方の功績とたゆまぬ努力を考えると70年もの長い歴史の意義の大きさを改めて痛感しております。

10年前の60周年記念誌にも参加させて頂きましたが、2011年の大震災、2012年からの10年は協力会にとっても世界にとっても激動の10年となりました。

室蘭製作所がM&Eとなり世界に蔓延したコロナウィルス、ロシアによるウクライナ侵攻と激動の10年です。

80周年に向かうこれからの歴史を振り返るとき多少なりとも後の世の参考になればこの上ない幸いです。

2023年1月

### 編集委員会

委員長	小 川 和 満
委 員	遠 藤 勝 也
	工 藤 一 人
	竹 中 徳 信

金属製品製造加工一式

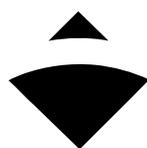


株式会社 **井内鉄工**

代表取締役社長 井内 福光

室蘭市祝津町 2 丁目 26 番 24 号 ☎ 27-2265

事業所 / 室蘭市茶津町 4 番地 ☎ 22-3432



MAKE BEYOND つくるを拓く

株式会社 **大林組**

札幌支店 執行役員支店長 矢野 基

〒060-0003 札幌市中央区北三条西 4-1-1 日本生命札幌ビル TEL 011-210-7777

確かな技術で地域に貢献いたします



**小川工業株式会社**

<http://www.ogawa-kogyo.jp>

営業品目

- ・給排水衛生設備 ・空調設備工事
- ・土木工事 ・建築工事
- ・築炉工事 ・解体工事

代表取締役 **小川 和 満**

本社 室蘭市母恋北町 1 丁目 2 番 5 号  
TEL 0143-24-3011 FAX 0143-24-3012



# 株式会社 鎌田鉄工

一般建設業許可（第4760号）/ 鋼構造物工事業

当社は鋼構造物の製作を主体に、日本製鋼所 M&E 室蘭製作所殿の設備関係の工事に寄与する会社で、溶接では自信をもって提供出来る技術があります。  
また各種機械設備の点検・整備も行っております。  
ご用命の際は下記へお気軽にご連絡をお願い致します。

【主業務：溶接構造物製作、クレーン・コンベヤ整備、モーター分解整備、単管足場組立他】

代表 鎌田 幸人

住所：室蘭市茶津町4番地日本製鋼所内  
電話・FAX番号：0143-24-8066 URL：kamatasw.com

- ・金属製品製造業
- ・労働者派遣事業（派01-301013）

“1968年創業” 激動の時代も変化に対応し続ける企業を目指し  
顧客のニーズに応え ‘貫く安全・安心・品質・信頼’



# 株式会社 木藤鋼業

代表取締役社長 木 藤 康 夫  
取締役担当部長 佐 藤 竜 也  
取締役 佐 藤 翔 平

〒051-0006 北海道室蘭市茶津町4番地 TEL・FAX 0143-22-7742（内線）4642  
mail：kitoukougyo@navy.plala.or.jp

## 営業種目

- ・機械器具設置及び修理業
- ・高圧及び低圧による管工事請負業
- ・油圧プレス組立及び修理業
- ・金属熔断加工業
- ・鉄骨工事請負業
- ・ボイラー据付検査一式工事請負業
- ・鳶請負業
- ・船舶工事請負業
- ・労働者派遣事業



# 株式会社 協同鋼管

代表取締役社長 遠藤 勝也

本社 室蘭市祝津町2丁目4番1号 TEL (0143) 27-3735  
事業所 室蘭市茶津町4番地 日本製鋼所内 TEL (0143) 24-7330

人間の力と和 そして 知恵と工夫



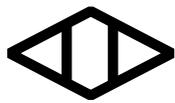
# 株式会社 興伸工機

代表取締役社長 工藤 一人

- 鋼構造物工事業 ●とび・土木工事業 ●管工事業 ●塗装工事業
- 土木工事業 ●建築工事業 ●水道施設工事業 ●解体工事業
- タイル・れんが・ブロック工事業 ●機械器具設置工事業

本社：室蘭市東町3丁目8番4号 TEL 0143-47-0900 FAX 0143-43-0908

農業、食品、製薬、製鉄、製鋼、製紙、発電、物流の  
各種プラント・機械の組立・解体・メンテナンスを行います



# 小林架設工業(株)

代表取締役 小林 正人

室蘭市東町1丁目17番19号 TEL 0143(43)4612

精密機械仕上げ・鋼構造物産業機械  
製作、修理・各種プレス加工



# 株式会社 今野鉄工所

代表取締役 今野 香澄

室蘭市港北町1丁目25番地の33

☎ (0143) 55-7802  
FAX(0143) 55-7844

鉄鋼構造物製作 産業機械部品製作  
一般産業機械修理 ビルメンテナンス

 **株式会社 佐藤商会**

代表取締役社長 **佐藤幸哉**

〒051-0006 室蘭市茶津町4番地 TEL (0143) 22-1071(代)  
FAX (0143) 22-1073

○機械器具設備工事 ○鋼構造物工事  
○機械設備修理工事 ○管工事業  
○とび・土工工事 ○塗装工事



# 昭和建設株式会社

代表取締役社長 **有田克則**

〒050-0006 室蘭市茶津町2番地3  
TEL (0143) 22-2750  
FAX (0143) 22-2750  
e-mail : showakensetsu@blue.plala.or.jp

**安全 十 第一**



極厚から薄鋼板の切断・溶断加工販売  
NCプラズマ切断機・NCガス切断機

# 芝浦産業株式会社 室蘭事業所

〒050-0083 北海道室蘭市東町3-1-11

所長 **木村雄次**

TEL 0143-44-7711 FAX 0143-44-7717

本社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-6-41 品川クリスタルスクウェア

代表取締役社長 **大川伸幸**

TEL 03-3474-0452 FAX 03-3471-2481

## 総合建築板金業

建築板金・保温板金・鉄骨及び金物製作・足場架設



# 株式会社 島下工業

代表取締役 島下幸治

本社 / 室蘭市東町4丁目13番1号 電話 0143-46-1566・FAX0143-46-1577  
構内 / 室蘭市茶津町4番地 電話 0143-23-2381・FAX0143-22-2285

建築板金・保温板金・架設工事一式・金属精錬業



# 株式会社 四ノ宮金属工業

室蘭市東町5丁目6-8

☎(0143)22-3045 FAX(0143)22-3046

『創る・造る・作る、物言わぬものに物言わすものづくり職人集団』  
先進の技術と品質が可能性に貢献する！

- ・レーザー加工機による精密切断 ・試験用電気炉及び業務用電気炉
- ・各種実験用試験機 ・電気炉及び各装置制御盤 ・自動制御盤
- ・真空装置 ・油圧装置 ・鉄構及び製缶加工 ・各装置設計・製作
- ・ステンレス及び各種材料加工 ・レーザー文字切断及びカッティングシート製作



# 株式会社 新電機製作所

〒050-0083 室蘭市東町1丁目29番12号  
TEL 0143-46-1295・FAX 45-1618

“未来へ輝く技術と信頼”

Sier  
FA & Robot System  
Integration



# 太平電気株式会社



TRC TAIDEN ROBOT CENTER



代表取締役社長 松見哲也

本社／室蘭市御前水町1丁目6番30号

☎(代) 23-1188 Fax 24-2615

TRC／室蘭市築地町138番9号

URL : <http://taiden.jp/>



= 大正3年創業 製作所と共に108年 信頼に技術で応える =  
特定建設業・二級建築設計事務所



# 株式会社 田上組

代表取締役社長 田上一博

本社 室蘭市御崎町2丁目13番9号

日本製鋼所M&E 室蘭市茶津町4番地  
構内事業所

TEL 0143-22-8131 FAX 0143-22-8132

『人材サービス』で社会・地域と共に共栄する



# 株式会社 高木工業

代表取締役 高木正文

〒051-0006 室蘭市茶津町4番地 TEL (0143) 22-2578

FAX (0143) 22-2178

北海道知事許可 (般-23) 胆第04726号

労働者派遣事業 派01-300552552

有料職業紹介事業許可 01-ユ-300466

土木工事一式・軌道工事一式  
産業廃棄物運搬業



# 株式会社 高田組

代表取締役 高田利春

本社／室蘭市輪西町1丁目3番6号  
事業所／室蘭市茶津町4番地  
TEL・FAX (0143) 22-8624

創業昭和22年(75周年)

室蘭市輪西町で生まれ、おかげさまで創業75周年



信頼と優れた技術であゆむ



# 拓北電業株式会社

代表取締役社長 鈴木 暁彦  
室蘭支店支店長 齊藤 英樹

本社：札幌市中央区北8条西20丁目2番10号 TEL：011-644-4151 FAX：011-644-4249  
室蘭支店：室蘭市中島町3丁目6番2号 TEL：0143-44-3191 FAX：0143-44-3194  
日本製鋼所 M&E (株)事業所：室蘭市茶津4番地 TEL：0143-22-7658 FAX：0143-24-5521  
他拠点：帯広支店、旭川支店

鋼構造物金属加工業

製作から据付までの一貫工事を提供致します

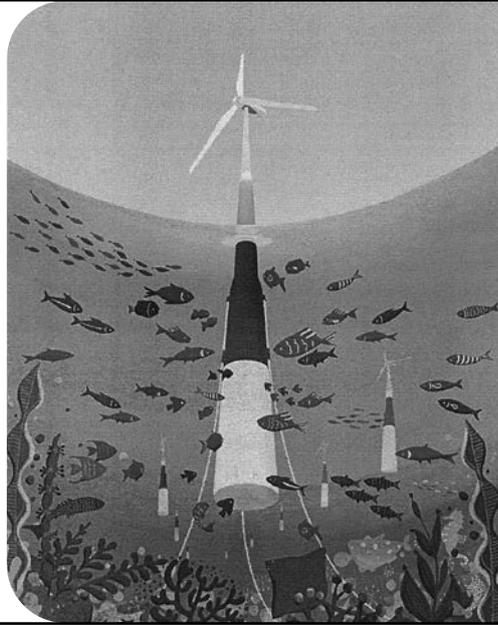


# 株式会社 谷藤工業

代表取締役 谷藤宏行

事業所／〒051-0006 室蘭市茶津町4番地 TEL・FAX(0143)23-9589  
(日鋼M&E構内) E-mail : h.tanifuji@rhythm.ocn.ne.jp

《営業種目》配管工事・製缶工事・ガス溶接溶断  
アーク溶接・工場設備・修繕工事一式



浮かぶって、  
ウキウキだね。

浮体式の洋上windファーム、  
これからは、浮かぶ風車が、  
きっと未来をウキウキさせる。  
地域と、海と、未来の  
エネルギーをつくる戸田建設です。

[www.toda.co.jp](http://www.toda.co.jp)

戸田建設株式会社

- ・ 鍛鋼部品製作・産業機械及び水車部品製作
- ・ 精密機械部品製作・精密金型設計、製作・各種試験片製作



# 株式会社 富岡鉄工所

代表取締役 福 眞 正 純

〒050-0083 室蘭市東町3丁目1番3号 TEL代表 (0143) 44-4252  
FAX (0143) 43-0307  
E-mail: tomi-oka@atlas.plala.or.jp

実績が証明する確かな技術で顧客満足を提供いたします  
鋼材の熱処理から機械、研磨加工・組立仕上げまで一貫作業を誇る



# 株式会社 永澤機械

代表取締役 永 澤 優

〒050-0083 室蘭市東町3丁目1番5号 TEL 0143-44-2888(代表)  
<https://nagasawa-kikai.co.jp/>

# Successfully building a better future.

きめ細やかな施工管理力と、  
現場で起きる様々な課題を  
自ら発見し自ら解決するチカラ。  
私たちは磨きぬいた「現場力」で、  
これからも社会に貢献していきます。



未来を創る現場力

 西松建設

<http://www.nishimatsu.co.jp/>

〒105-6310 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー10階 TEL:03-3502-0232

## 株式会社 日興塗装

代表取締役 石井 亮平  
事業所所長 大坂 誠二

室蘭市茶津町4番地 TEL 23-2214  
FAX 23-2218  
E-mail:nikko\_tosou\_ishii@ymail.plala.or.jp

### 営業内容

一般建築塗装・鋼橋塗装・重防食塗装・防錆・防水・サンドブラスト・足場仮設

製缶・溶接工事一式

## 有限会社 日進工業

代表取締役 松岡 雅弘

本社 / 〒051-0006 室蘭市茶津町4番地 TEL・FAX/(0143)24-5658  
ENEOS事業所 / 〒050-0067 室蘭市陣屋町172番地 TEL・FAX/(0143)55-2690

# 日登機械株式会社

代表取締役 綿 谷 賢 一

事業内容：中小物材の機械加工及び製作他

〒059-0033 登別市栄町3丁目8番地 1  
電話(0143)86-7888 FAX(0143)86-0602  
E-mail : nittomcc@tmt.ne.jp

ステンレス鋼、特殊鋼全般  
切断、製缶、溶接

## 有限会社 日豊工業

代表取締役 宮 本 一 章

〒051-0006 室蘭市茶津町4番地 TEL (0143) 24-8191 FAX (0143) 83-7000  
E-mail : nippokougyo@aria.ocn.ne.jp

自然環境を守り、緑豊かな明日をめざして  
総合建設業 産業廃棄物中間処理業



## 株式会社 博信建設工業

代表取締役 早 坂 憲 二

本 社 〒050-0083 室蘭市東町 5 丁目15-18  
☎(0143)43-6515 FAX 43-8772  
日鋼構内 〒051-0006 室蘭市茶津町 4 番地  
☎(0143)23-1266 内線4607

〃人間と自然と社会の架け橋〃



# 函館どつく株式会社

室蘭製作所

執行役員所長 山本雅敏

室蘭市祝津町1丁目128 ☎(0143)27-1251(代)



特定建設業 一級建築士事務所

# 早坂産業株式会社

代表取締役 早坂浩司

本社／室蘭市輪西町1丁目29番6号 TEL(0143)43-8744

FAX(0143)47-4721

日鋼事業所／室蘭市茶津町4番地 TEL(0143)24-3291

FAX(0143)23-0883(日鋼構内)内線4605

日鋼鍛造部／室蘭市茶津町4番地 TEL(0143)25-3535

FAX(0143)25-3535(日鋼構内)内線4638

メール／[mail@hayasaka-kk.co.jp](mailto:mail@hayasaka-kk.co.jp) ホームページ／<http://www.hayasaka-kk.co.jp>

塗装工事・防水工事・左官工事・金属溶射工事



# フジ美建工業株式会社

代表取締役 天海康司

室蘭市祝津町1丁目5番9号 TEL(0143)26-2020

[URL]<http://fujibikenkogyo.com> FAX(0143)26-2021

 栗林商会グループ

当社は地域産業の発展を願い、時代のニーズにお応えします。



# 北海道運搬機株式会社

Hokkaido Carrier Machine Co.LTD

- ・三菱ロジスネクスト株式会社 北海道特約店 ・日立建機日本株式会社 特約店及びサービス協力工場
- ・フォークリフト / ホイールローダ / 油圧ショベル / クレーン / 各種機械の販売及び整備、リースレンタル事業

本社 ■ 〒063-0836 札幌市西区発寒 16 条 13 丁目 7 番 11 号 TEL 011-661-0595 FAX 011-665-0927  
札幌東支店 ■ 〒003-0872 札幌市白石区米里 2 条 4 丁目 6 番 20 号 TEL 011-874-0595 FAX 011-874-0927  
苫小牧本店 ■ 〒059-1372 苫小牧市字勇払 152 番地 245 TEL 0144-57-8216 FAX 0144-57-8210  
苫小牧曙支店 ■ 〒059-1366 苫小牧市あけぼの町 1 丁目 6 番 10 号 TEL 0144-55-2677 FAX 0144-55-2692  
室蘭支店 ■ 〒050-0065 室蘭市本輪西町 1 丁目 2 番 4 号 TEL 0143-55-8291 FAX 0143-55-8892  
空知支店 ■ 〒073-0161 砂川市西 1 条北 21 丁目 1 番 30 号 TEL 0125-53-3201 FAX 0125-53-2962  
北見支店 ■ 〒099-1587 北見市豊地 2 番地 3 TEL 0157-36-5251 FAX 0157-36-5261  
帯広支店 ■ 〒082-0005 河西郡芽室町東芽室基線 7 番 26 号 TEL 0155-61-3377 FAX 0155-61-3390  
旭川営業所 ■ 〒070-0036 旭川市 6 条通 2 丁目 6.2 ビル 4F TEL 0166-22-1062 FAX 0166-26-0625  
函館営業所 ■ 〒041-0812 函館市昭和 3 丁目 32 番 1 号 TEL 0138-45-1313

*Let's spread a dream for tomorrow.*

(あしたへの夢ひろげよう)

未来へ向けた  
新しい価値観の創造

HOKKOH

## 北興工業株式会社

HOKKOH

代表取締役社長 萩 宰

本社 / 室蘭市入江町1-63 (フォトリソビル) ☎(代) (0143) 23-0321  
営業所 / 札幌・釧路・苫小牧

= 祝 日本製鋼所室蘭協力会創立70周年 =

人材派遣  
(設計・製図、検査、事務)

# 有限会社 三国設計事務所

代表取締役 大 淵 昭

〒051-0004 室蘭市母恋北町 2 丁目 5 番 5 号  
TEL 0143-22-6805 FAX 0143-22-6806



# 御崎鉄工株式会社

代表取締役 岩田定吉

事業内容：金属材料の機械加工及び産業機械の製作

(本社) 〒051-0001 室蘭市御崎町 2 丁目 1 番 22 号 TEL (0143) 22-1365 FAX (0143) 22-1366  
日本製鋼所 M&E (株) 構内事業所 〒051-0006 室蘭市茶津町 4 番地 TEL (0143) 22-0891



有限  
会社

# 水谷エンジニアリング

代表取締役 水谷聖人

本 社 〒050-0083 室蘭市東町 4 丁目 7 番 9 号  
TEL (0143) 43-4481 FAX (0143) 43-4445  
工 場 〒050-0083 室蘭市東町 4 丁目 7 番 9 号  
TEL (0143) 41-7011 FAX (0143) 41-7211  
第2工場 〒050-0074 室蘭市中島町 4 丁目 8 番 5 号  
E-mail:kiyohito@mizutani-eng.co.jp

一般貨物自動車運送事業  
産業廃棄物収集運搬業

# 室蘭運送株式会社

代表取締役 竹中徳信

室蘭市茶津町4番地 TEL 0143-22-3950 FAX 0143-22-2781

陸・海・空 総合物流輸送



# 室蘭海陸通運株式会社

Muroran Kairiku tsuun Co.,Ltd.

代表取締役社長 成田俊彦

本社 / 室蘭市海岸町1丁目58番5 ☎24-1511



みんなで地球にやさしい物流を



パートナーシップ

1. 鉄道利用運送事業
2. 一般貨物自動車運送事業
3. 貨物運送取扱事業
4. 倉庫業
5. 港湾運送事業
6. 海上運送事業
7. 船舶利用運送事業
8. 通関業
9. 船舶及び一般代理業
10. 航空利用運送事業
11. 観光に関する事業
12. 自動車分解整備事業
13. 石油製品及び自動車部品販売業
14. 物品の斡旋及び販売業
15. 損害保険代理業
16. 生命保険募集及び代理業

## 業務内容

機械設計・組立・据付  
配管設計・製作・敷設・修理【水・蒸気・油圧】  
計量器検量・検査・修理・販売

日本製鋼所 M&E 殿の構内各工場の各種機械設備の維持・保全に関わる修理工事を行っております。ほか日本製鉄室蘭殿、西胆振環境殿ほかの機械整備・修理等の業務を行っております。

一般建築業許可 / 管工事・機械設置



# 室蘭計量株式会社

代表 井上兼佑

〒051-0006 室蘭市茶津町4番地 TEL (0143) 22-8121 FAX (0143) 22-7747

= 祝 日鋼室蘭協力会創立70周年 =

<人と人をツナイで未来へ加速する企業>



# 株式会社 メガテック

取締役会長 木藤 靖

代表取締役 木藤 一也

本社・工場 / 室蘭市茶津町4 TEL(0143)25-6066・FAX25-6067



日本製鋼所室蘭協力会

---

日本製鋼所室蘭協力会  
**創立70周年記念誌**

発行日 令和5年1月27日  
発行所 日本製鋼所室蘭協力会  
室蘭市茶津町4  
印刷所 株式会社 日光印刷  
室蘭市寿町2-3-1

---



70<sup>th</sup>

ANNIVERSARY

1952-2022